

## 第 41 回日本糖質学会年会の開催にあたって

大阪で年会が開催されるのは、2013 年の第 32 回年会（大阪大学理学研究科 深瀬浩一先生が代表世話人）以来になります。昨年、鹿児島大学の隅田泰生先生によって、「コロナ後の糖質研究：前へ！」という旗頭の下、久しぶりの対面開催で第 40 回日本糖質学会年会が開催され、非常に盛り上がりました。そして、その特別講演では、名古屋大学の門松健治先生によってヒューマングライコームプロジェクトの紹介があり、今後の糖鎖研究には異分野融合研究が必須であると強調されました。そこで第 41 回の年会では「糖鎖研究の新しい潮流と未来」というテーマをかかげ、次世代の糖鎖研究を切り開けるような会にしたいと思っております。ポスター・講演ともにオンサイトの形式で開催致します。

令和の時代は SDGs を唱える一方で、大きな国際紛争さえも予感させる不安な世の中に突入しつつあります。糖質科学研究の伝統を守りながら、次の時代を切り開くためには、異分野の研究者が力を合わせる努力が必要ではないでしょうか。最近の超一流雑誌に掲載されている論文の中に、糖質科学のデータが最終の図に登場するものが見られ、それを興味深く読んでいます。また様々な分野の研究者から糖鎖のことに関して問い合わせがあります。つまり、多くのライフサイエンスの分野から糖鎖研究は注目されている証拠と言えます。

時代の流れの中で、政治の力によって社会は創られますが、その根本的なところにサイエンスの革新と発展があります。具体的な例としては、中世のペスト流行が引き金になって、ルネッサンスが生まれ社会改革につながりました。コロナ後のバイオサイエンスに大きな変革が来ることは誰しもが予感するところです。最先端研究の論文を読んでいると、従来の実験科学に加えて情報科学（バイオインフォマティクス）とネットワークの重要性を日々感じさせられます。そして変革する学問が目指す究極のところは、「社会を創る」ことなのかもしれません。

このような思いを込めて、第 41 回日本糖質学会年会では従来の企画に加えて、特色のある 4 つのワークショップと 2 つの特別講演、男女協働セミナーを企画させていただきました。学生時代の同期/後輩から現在に至る多くのネットワークを全て活用し、糖鎖研究が未来に飛躍できるよう、研究室の総力をあげて準備を進めております。会員の皆様には、是非大阪へお越しいただき、最新の研究成果の討論や発表を通じて、糖質科学研究全般の発展へ貢献いただくとともに、従来の枠組みを超えた新しい研究者ネットワークを構築いただければ幸いです。

第 41 回日本糖質学会年会  
世話人会代表  
大阪大学 三善英知

# 第41回日本糖質学会年会（大阪）

- 主催 日本糖質学会
- 共催 大阪大学大学院医学系研究科、シクロデキストリン学会、セルロース学会、  
日本応用糖質科学会、日本化学会、日本キチン・キトサン学会、日本植物生理学会、  
日本生化学会、日本生物工学会、日本薬学会、日本生物物理学会
- 協賛 高分子学会、繊維学会、日本食品科学工学会、日本膜学会、有機合成化学協会
- 後援 日本神経科学学会、日本農芸化学会、日本癌学会、日本基礎老化学会、  
日本ケミカルバイオロジー学会、日本免疫学会、日本脂質生化学会
- 会期 2022年9月29日（木）～10月1日（土）
- 会場 大阪大学コンベンションセンター、大阪大学医学部保健学科講義棟  
〒565-0871 吹田市山田丘 1-7  
阪大本部前バス停 徒歩4分、モノレール阪大病院前駅 徒歩10分、  
千里中央駅 タクシー12分
- 参加費 日本糖質学会正会員：7,000円<9,000円>  
日本糖質学会学生会員：2,000円<4,000円>  
一般：9,000円<11,000円>  
一般学生：3,500円<4,000円>  
< >内は2022年8月15日以降申込の金額です。
- 評議員会 2022年9月29日（木）17時45分～ 保健学科第一講義室
- 総会 2022年9月30日（金）13時15分～ MOホール
- 懇親会 コロナ禍の影響のため、計画できませんでした。

## 会場へのアクセス



<p><b>会場</b></p>	<p><b>大阪大学コンベンションセンター</b> 〒 565-0871 大阪府吹田市山田丘1-1 TEL 06-6879-7171</p> <p><b>大阪大学医学部保健学科講義棟</b> 〒 565-0871 大阪府吹田市山田丘1-7 TEL 06-6879-5111</p>
<p><b>公共交通機関</b></p>	<p>【阪急千里線】 北千里駅より徒歩20～25分／タクシー約10分</p> <p>【モノレール】 阪大病院前駅より徒歩約10分</p> <p>【地下鉄・北大阪急行電鉄】 千里中央駅より阪急バス約20分(阪大本部前下車) タクシー約15分</p> <p>【JR京都線】 JR茨木駅より近鉄バス約30分(阪大本部前下車)</p>



体育館

コンベンションセンター

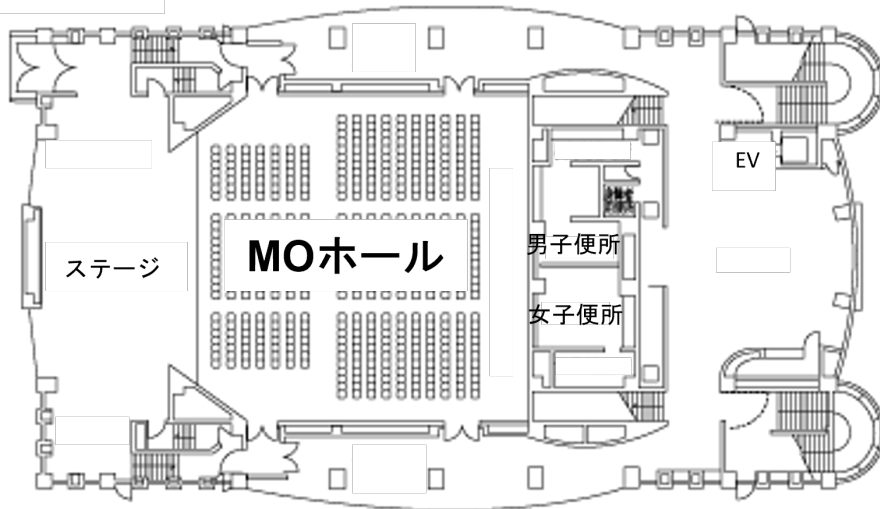
情報科学研究科

ICホール

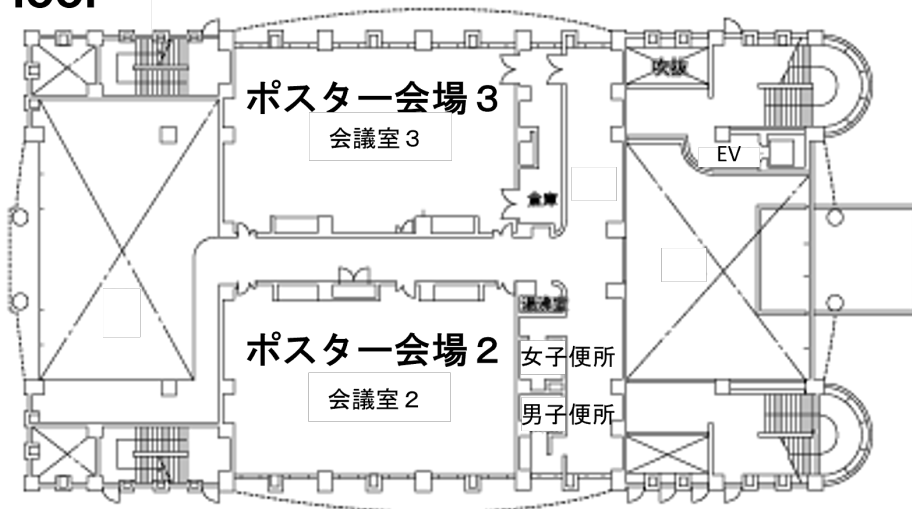
# 会場案内

## 大阪大学コンベンションセンター

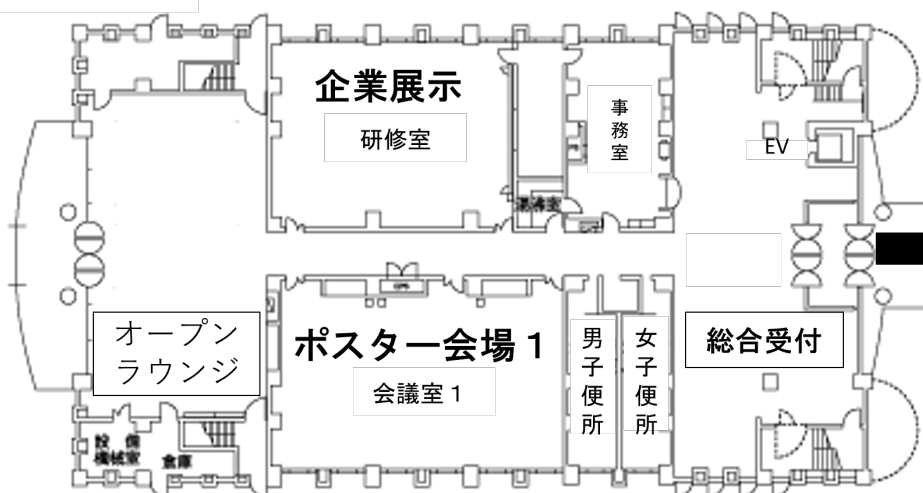
### 3rd Floor



### 2nd Floor



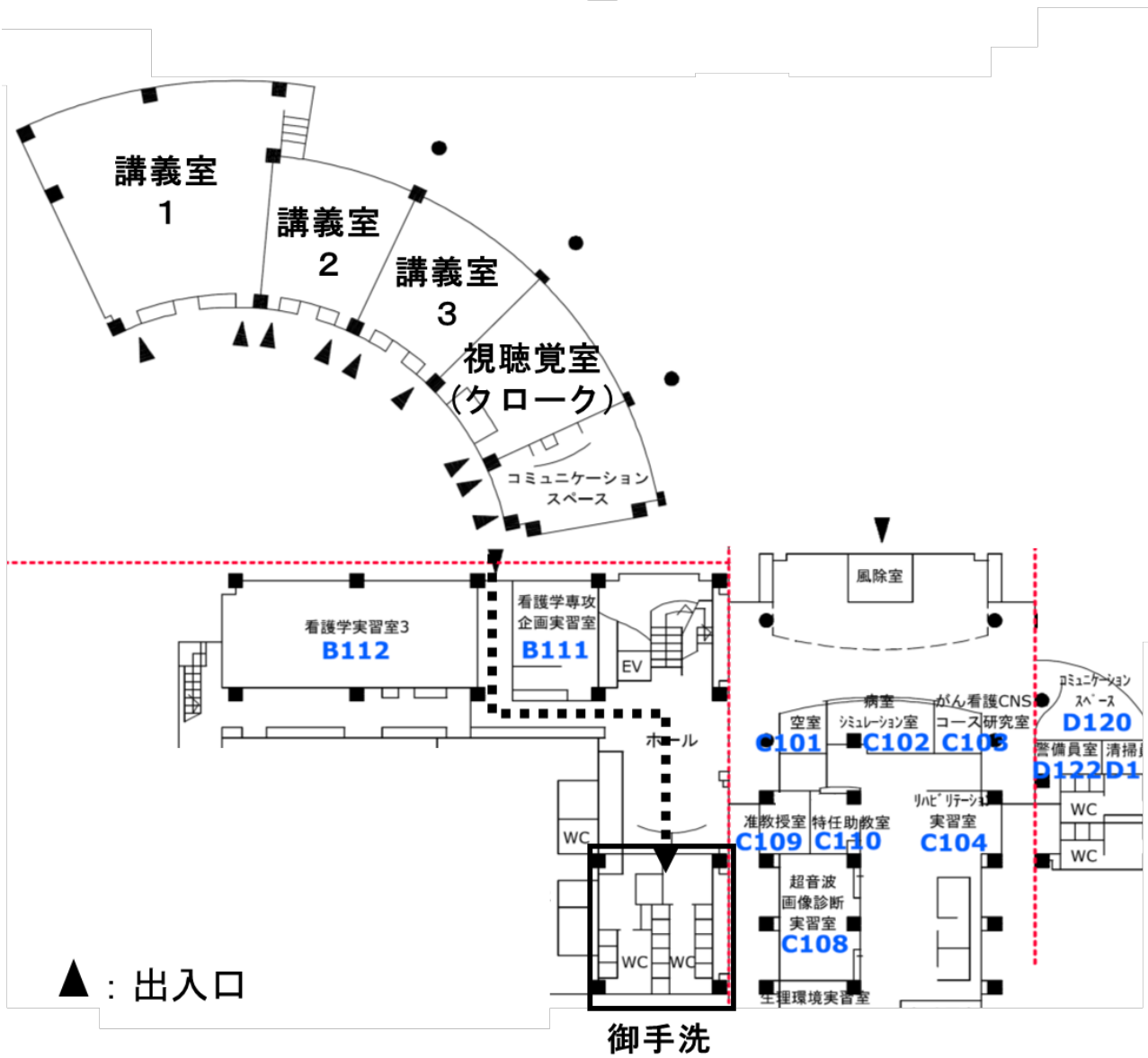
### 1st Floor



保健学科講義棟へ

# 保健学科講義棟

コンベンションセンターへ



# 口頭発表者の方へ

## 発表時間

- ・口頭発表Aの割り当て時間は25分です。講演20分、質疑5分程度です。
- ・口頭発表Bの割り当て時間は15分です。講演12分、質疑3分程度です。  
(終了1分前、終了時にアラームを鳴らします。)

## 発表形式

- ・発表はPower PointなどによるPCプレゼンテーション(スライドサイズ16:9)です。
- ・発表者ご自身のパソコンをご持参のうえ、会場に設置されたプロジェクターに接続して映写していただきます。操作はご自身でお願いいたします。レーザーポインターは会場の演題上にございます。  
(1) HDMIにてプロジェクターに接続可能なパソコンとACアダプターをご持参ください。**(MOホールで発表の方はHDMIのみ使用可になっています)**  
プロジェクターの接続に必要なアダプターが必要な機種では、専用アダプターもご用意ください。
- (2) パソコン設定は以下の点にご注意ください。
- ・スクリーンセーバーならびに省電力設定(スリープ、ディスプレイ電源オフなど)は事前に解除してください。
- ・バッテリーは十分な充電をお願いします。

## 発表者の受付および試写

- ・発表者は発表するセッションの開始20分前までにご自身のPCを各会場のPC受付(ステージ)までお持ちください。
- ・**ワークショップの演題につきましては、事務局で準備したPCをご使用いただきます。**セッション開始20分前までにご自身の記憶媒体から、各会場のPCに発表用データをコピーしてください。
- ・試写をご希望される方は、お早めに発表会場の受付までお越しください。
- ・講演者の発表が始まりましたら次演者席での待機をお願いします。
- ・発表終了後は、ご自身のPC、ACアダプターなど忘れずにお持ち帰りください。
- ・ご持参のPCに異常が生じた場合に備えて、発表用ファイルをコピーしたUSBメモリーなどご持参ください。問題が生じた場合は、お早めに受付までご連絡ください。

**その他発表に関する詳細については、随時HPに記載してまいりますのでご確認ください。**

## ポスター発表者の方へ

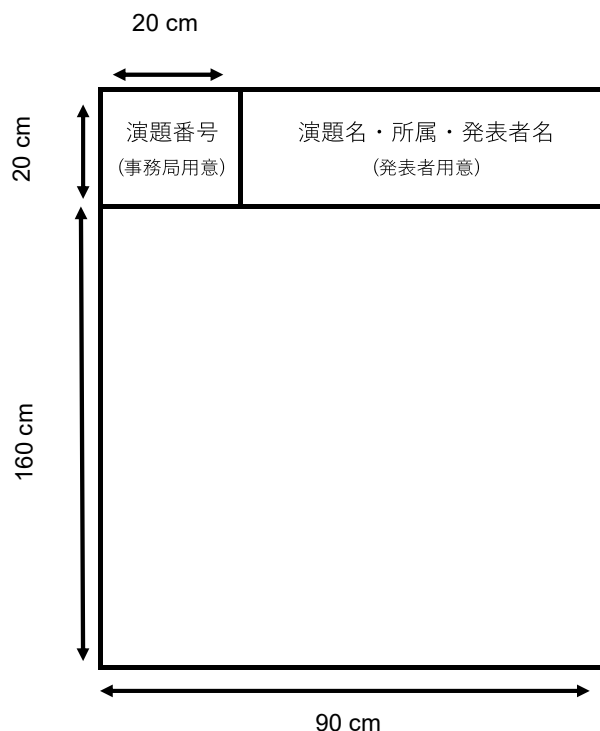
掲示期間 9月29日(木) 11:00~10月1日(土) 15:10  
※ポスター会場は9月29日 9:30より開場します。  
※指定されたポスター番号のボードに3日間掲示してください。

ポスター撤去 10月1日(土) 15:10~16:00  
※最終日 16:00以降残っているポスターは撤去後処分いたします。

討論時間 奇数番号 9月29日(木) 13:20~14:30  
偶数番号 10月1日(土) 13:50~15:00  
※討論時間帯はご自身のポスター前に待機し、発表・討論を行ってください。  
詳細は年会HPをよくご確認ください。

会場 ポスター会場 コンベンションセンター 会議室1、2、3

- (1) 演題番号は年会事務局で用意します。
- (2) 発表内容とは別に、演題名、演題者名(発表者に○印)、所属を記入したものを  
ご用意ください。(右図参照)
- (3) ボードに貼ってある両面テープをお使い  
ください。演者リボンをつけて発表し  
てください。
- (4) ポスターサイズは右図のとおりです。  
(高さ 180 cm × 幅・90 cm、A0 版推奨)
- (5) ポスター賞受賞対象となるポスターには  
その旨を示すマークを事務局で準備します。
- (6) ポスターボードは紙製になっています。  
転倒の危険性があるので、くれぐれもご注意ください。



## 託児所について

8/31 まで HP にて希望者を募っておりますが、希望者が少数のため個別に対応させて頂いております。



＜賛助・協賛・協力団体＞

協和キリン株式会社  
公益財団法人サントリー生命科学財団  
一般財団法人杉山産業化学研究所  
ナカライテスク株式会社  
公益財団法人水谷糖質科学振興財団

＜広告掲載団体＞

株式会社イナ・オプティカ  
片山化学工業株式会社  
シスメックス株式会社  
生化学工業株式会社  
株式会社糖鎖工学研究所  
富士フイルム和光純薬株式会社  
和研薬株式会社

＜展示団体＞

株式会社島津製作所  
住友ベークライト株式会社  
株式会社スティックスバイオテック  
東京化成工業株式会社  
株式会社糖鎖工学研究所  
東ソー株式会社  
富士フイルム和光純薬株式会社  
株式会社伏見製薬所  
ブルカー・ジャパン株式会社  
株式会社マトリクソーム

# コンベンションセンターおよび保健学科講義棟の使用にあたっての注意事項

- コンベンションセンターの1Fに総合受付があります。学会バックやネームプレートをお渡ししますので、必ずお立ち寄りください。また年会 HP より健康観察シートをダウンロード頂きご記入・ご持参の上、受付にお渡しください。
- クロークは保健学科の視聴覚室に設置しています。通常、こちらのクロークをご利用ください。クロークの終了時刻は、9/29 および 9/30 は 18 時、10/1 は 16 時とさせていただきます。  
(なお、コンベンションセンターの1Fにも臨時のオープンクロークを準備しますが、スペースが狭いため多くの方のご利用には対応しきれない場合がございます。)
- コンベンションセンターおよび保健学科講義棟では、free Wi-Fi を使用することができません。各自で携帯の Wi-Fi をご準備ください。
- コンベンションセンターでは MO ホールと研修室（企業展示場）、1F 奥のオープンラウンジのみ飲食可です。ポスター会場は飲食厳禁です。床を汚さないためにも、MO ホール及び会議室内では缶コーヒー・缶ジュースはお控えください。
- 保健学科の講義棟は、原則的に飲食可です。くれぐれも床/机を汚さないようお願いいたします。また、新型コロナウイルス感染予防のため、飲食時の会話はお控えください。
- コンベンションセンター/保健学科講義棟ともに、朝 8 時から入室可と致します。コンベンションセンターは 18 時までに全館チェックして鍵を締める必要があるため、17 時半までには必ず退出するようお願い申し上げます。
- ポスター発表者は初日（9 月 29 日）の午前 11 時までにポスターの貼付をお願いします。最終日 16:00 以降残っているポスターは撤去後処分いたします。

## 感染対策について

第 41 回日本糖質学会年会は以下の感染対策を実施し、安全に配慮した上で開催致します。  
ご来場の皆さまにおかれましては、ご理解とご協力をお願いいたします。

- 来場者全員に会場入口での検温のご協力をお願いいたします。  
検温の結果、37.5℃以上であれば入場をご遠慮いただきます。また、味覚・嗅覚障害、強い倦怠感、咳、咽頭痛等の体調不良がある場合は入場をご遠慮ください。
- 会場内ではマスクの着用をお願いいたします。
- 会場内では密を避け、ソーシャルディスタンスの確保にご協力ください。
- 会場内は座席数を通常時より減らし座席間隔を確保しております。
- 会場の入退室口をわけている会場がございます。ご協力ください。
- 会場内に消毒液を設置しております。こまめな手指消毒にご協力ください。
- 感染対策のため、講演会場、展示会場など定期的な換気を行います。ご了承ください。
- 来場当日は、年会 HP より健康観察シートをダウンロード頂き印刷・ご記入の上、受付にお渡しください。

年会 URL: <https://sahswww.med.osaka-u.ac.jp/~tousa/2022JSCR/index.html>

右の QR コードからもアクセスできます。



世話人 (五十音順)

岡 昌吾 (京大・医)、梶原 康宏 (阪大・理)、鎌田 佳宏 (阪大・医)、  
近藤 純平 (阪大・医)、深瀬 浩一 (阪大・理)、三善 英知 (阪大・医)

Executive Advisors (五十音順)

伊藤 幸成 (阪大・理)、木下 タロウ (阪大・微研)  
谷口 直之 (大阪国際がんセンター)、本家 孝一 (高知大・医)

Advisory Board (五十音順)

伊藤 和央 (大阪公大・理)、北爪 しのぶ (福島医大)、顧 建国 (東北医科薬科大)  
島本 啓子 (サントリー生科財団)、高橋 素子 (札幌医大)、田中 克典 (東工大、理研)、  
野々村 祝夫 (阪大・医)、花島 慎弥 (阪大・理)、原田 彰宏 (阪大・医)、  
藤本 ゆかり (慶応大・理工)、藤山 和仁 (阪大・生物学国際交流センター)  
古川 貴久 (阪大・蛋白研)、北條 裕信 (阪大・蛋白研)、保仙 直毅 (阪大・医)、  
松野 健治 (阪大・理)、森井 英一 (阪大・医)

世話人代表：三善 英知

事務局担当：近藤 純平、水田 容子、鎌田 佳宏

事務局 大阪大学医学系研究科 保健学専攻 生体病態情報科学講座 (分子生化学研究室)

〒565-0871 吹田市山田丘 1-7、TEL/FAX 06-6879-2594

E-mail: [tousa@sahs.med.osaka-u.ac.jp](mailto:tousa@sahs.med.osaka-u.ac.jp)

次年度 第42回日本糖質学会年会のお知らせ

会 期：令和5年(2023年)9月7日(木)～9月9日(土)

会 場：とりぎん文化会館(鳥取県立県民文化会館)

世話人代表：田村 純一(鳥取大学)



## 第 2 日 9 月 30 日

会場 部屋	保健学科					コンベンションセンター					
	第一講義室	第二講義室	第三講義室	視聴 覚室 クローク	多目的 ホール	MOホール	会議室1	会議室2	会議室3	研修室	
							(ポスター会場)				
フロア	1階	1階	1階			3階	1階	2階	2階	1階	
9:00	ワークショップ4 北爪 しのぶ 鎌田 佳宏	口頭発表4				ワークショップ3 遠藤 玉夫 木下 タロウ	ポスター掲示	企業展示			
9:30											
10:00											
10:30											
11:00											
11:30											
12:00											
12:30					ランチオン セミナー2 (住友ファーマ) 演者：中村 祐 座長：望月 秀樹						
13:00											
13:30			クローク		総会						
14:00											
14:30					特別講演1 演者：金田 安史 座長：深瀬 浩一						
15:00											
15:30					男女協働セミナー 演者：山本 英子 座長：三善 英知						
16:00											
16:30					特別講演2 演者：忽那 賢志 座長：梶原 康宏						
17:00											
17:30											
18:00	イブニングセミナー (東ソー) 演者：真鍋 史乃 座長：田中 亨										



# プログラム

開会のあいさつ 9月29日  
MOホール 8:50

閉会のあいさつ 10月1日  
MOホール 15:30



# 優秀講演賞第2次審査 9月29日

## 第一講義室 9:00-11:30

座長：鈴木 匡（理化学研究所）、佐藤 ちひろ（名古屋大学 糖鎖生命コア研究所）

- 9:00 **1A-01** **メダカの生存に必須な $\alpha$ 2,6-シアル酸担体タンパク質の同定と役割**  
○大本 敬之<sup>1,2</sup>, 呉 迪<sup>1,2,3</sup>, 橋本 寿史<sup>4</sup>, 日比 正彦<sup>4</sup>, 羽根 正弥<sup>1,2,3</sup>,  
佐藤 ちひろ<sup>1,2,3</sup>, 北島 健<sup>1,2,3</sup>  
(<sup>1</sup>名大院・生命農学, <sup>2</sup>名大・生物機能セ, <sup>3</sup>名大・iGCORE, <sup>4</sup>名大院・理)
- 9:30 **1A-02** **MALDI-TOF MSによる迅速・簡便な細菌由来O抗原の同定法の開発**  
○浦上 彰吾, 比能 洋  
(北大院・生命)
- 10:00 **1A-03** **弱毒性アジュバントの創製を志向した共生菌・酢酸菌由来リポドAの合成と機能評価**  
○山浦 遼生<sup>1</sup>, 下山 敦史<sup>1,3</sup>, 細見 晃司<sup>2</sup>, 國澤 純<sup>2,3</sup>, 深瀬 浩一<sup>1,3</sup>  
(<sup>1</sup>阪大院・理, <sup>2</sup>医薬健栄研, <sup>3</sup>阪大院・理 PRC)
- 10:30 **1A-04** **体内の標的臓器から新たな標的臓器へと移動する糖鎖クラスター分子の開発**  
○山田 健士郎<sup>1</sup>, CHANG Tsung-che<sup>2</sup>, PRADIPTA Ambara Rachmat<sup>1</sup>, 田中 克典<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup>東工大・物質理工, <sup>2</sup>理研・開拓研・田中生体研)
- 11:00 **1A-05** **ENGase活性の定量的評価に向けた蛍光標識糖鎖プローブの合成**  
○石井 希実, 松尾 一郎  
(群馬大院・理工)

特別講演1 9月30日  
MOホール 14:00-14:50

座長：深瀬 浩一（大阪大学 理学研究科）

- 14:00 **2S-S1** 基礎研究から産学連携へ、そして社会を創る  
金田 安史  
（大阪大学統括理事）

男女協働セミナー 9月30日  
MOホール 15:00-15:50

座長：三善 英知（大阪大学 医学系研究科）

- 15:00 **2S-G1** 私のキャリアパスと男女共同参画  
山本 英子  
（名古屋大学）

特別講演2 9月30日  
MOホール 16:00-16:50

座長：梶原 康宏（大阪大学 理学研究科）

- 16:00 **2S-S2** COVID19の現状とコロナ時代の感染対策  
忽那 賢志  
（大阪大学）

# 奨励賞受賞講演 10月1日

MO ホール 11:00-12:15

座長：平林 淳、佐藤 ちひろ（名古屋大学 糖鎖生命コア研究所）

- 11:00 **2S-P1** 糖の特異な化学構造と官能基反応性を利用した糖質関連物質の精密合成  
○田中 秀則  
（岐阜大学）
- 11:25 **2S-P2** 疾患関連糖鎖オリゴ・ポリシアル酸の生合成機構および認識分子の解析  
○羽根 正弥  
（名古屋大学）
- 11:50 **2S-P3** がん及び炎症病変における糖鎖の機能解析  
○大川 祐樹  
（大阪国際がんセンター）

# ワークショップ1「令和のグライコサイエンス」

MO ホール 9 月 29 日 9:00-11:30

座長：岡本 亮、真鍋 良幸、下山 敦史、真木 勇太  
(大阪大学 理学研究科)

- 9:00 **WS1-1** 環境低負荷型グリコシル化反応の開発と有用糖質合成への応用  
○高橋 大介  
(慶應義塾大学)
- 9:30 **WS1-2** 大腸菌糖脂質の希少性、不均一性に化学合成で挑む  
○藤川 紘樹  
(公益財団法人サントリー生命科学財団)
- 10:00 **WS1-3** 脂質膜近傍の Glycoscience ; 糖脂質の脂質膜における構造と相互作用を介した機能の解明を目指して  
○花島 慎弥  
(大阪大学)
- 10:30 **WS1-4** 平成から令和時代への小胞体「糖」タンパク質品質管理機構  
○蜷川 暁  
(神戸大学、バイオシグナル総合研究センター)
- 11:00 **WS1-5** 糖転移酵素のタンパク質選択性を標的とした Glycoscience  
○木塚 康彦  
(岐阜大学)

# ワークショップ2「基礎医学研究のフロンティア」

MO ホール 9 月 29 日 14:45-17:15

座長：古川 貴久（大阪大学 蛋白質研究所）、  
原田 彰宏（大阪大学 医学系研究科）

- 14:45 **WS2-1** デザイナーエクソソームによる免疫制御法の開発  
○華山 力成<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup>金沢大・ナノ研, <sup>2</sup>金沢大・医)
- 15:15 **WS2-2** ゴルジ体酸性環境が担う細胞内機能の解明  
○曾 友深、小池 正人  
(順大院, 神経機能構造学)
- 15:45 **WS2-3** タンパク質輸送から見た織毛病のメカニズムの解析  
○古川 貴久, 茶屋 太郎  
(大阪大・蛋白質研究所 分子発生学研究室)
- 16:15 **WS2-4** DNA 障害型抗がん剤の作用メカニズムの新展開～More SLFN11 More Drug Sensitivity～  
○村井 純子<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup>愛媛大学プロテオサイエンスセンター, <sup>2</sup>慶應義塾大学先端生命科学研究所)
- 16:45 **WS2-5** レクチン受容体を介する自己認識とその意義  
○山崎 晶<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup>阪大・微研・分子免疫, <sup>2</sup>阪大・IFReC・分子免疫)

# ワークショップ3「プロテオスタシスの理解と革新的医療の創出」MOホール9月30日 9:00-11:30

座長：遠藤 玉夫（東京都健康長寿医療センター研究所）、  
木下 タロウ（大阪大学 感染症総合教育研究拠点、微生物病研究所）  
AMED 共催

- 9:00    **イントロダクション：プロテオスタシスの理解における糖鎖研究の重要性**  
木下 タロウ
- 9:20    **WS3-1 細胞質における糖鎖生物学—細胞恒常性維持の包括的理解を目指して**  
○鈴木 匡<sup>1</sup>、吉田 雪子<sup>2</sup>、松尾 一郎<sup>3</sup>、佐藤 匡史<sup>4</sup>、藤平 陽彦<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>理研,<sup>2</sup>都医学研,<sup>3</sup>群馬大,<sup>4</sup>名古屋市大)
- 9:50    **WS3-2 精神疾患関連分子ポリシアル化 NCAM を利用した診断および治療に向けた基盤的研究**  
○佐藤 ちひろ<sup>1 2 3</sup>  
(<sup>1</sup>名古屋大学糖鎖生命コア研究所,<sup>2</sup>名古屋大学大学院生命農学研究科,<sup>3</sup>名古屋大学生物機能開発利用研究センター)
- 10:20    **WS3-3 ジストログリカンの糖鎖伸長終結因子グリセロールリン酸によるがん悪性化機構**  
○矢木 宏和<sup>1 2</sup>  
(<sup>1</sup>名古屋市立大学大学院薬学研究科,<sup>2</sup>自然科学研究機構生命創成探究センター)
- 10:50    **WS3-4 キャピラリー電気泳動に基づく超高感度 N 結合糖鎖分析法の開発と組織微小環境分析への応用**  
○川井 隆之<sup>1 2</sup>  
(<sup>1</sup>九大院理,<sup>2</sup>理研 BDR)
- 11:20    **総括**    遠藤 玉夫

# ワークショップ4「臨床に関わる糖鎖：バイオマーカーから応用へ」第一講義室 9月30日 9:00-11:30

座長：鎌田 佳宏（大阪大学 医学系研究科）、  
北爪 しのぶ（福島県立医科大学 保健科学部）

- 9:00 **WS4-1 早期肺癌の診断を実現する新規糖タンパク質マーカーの開発**  
○館野 浩章<sup>1</sup>、回渕 修治<sup>1</sup>、比江森 恵子<sup>1</sup>、下村 治<sup>2</sup>、小田 竜也<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>産総研・細胞分子,<sup>2</sup>筑波大・医学医療系)
- 9:25 **WS4-2 非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD) のバイオマーカーとしての Mac-2 binding protein の意義について**  
○鎌田 佳宏<sup>1</sup>、三善 英知<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>阪大院・医・保健学専攻 生体物理工学,<sup>2</sup>生体病態情報科学)
- 9:50 **WS4-3 前立腺特異抗原 (PSA) の糖鎖修飾と臨床的意義**  
○大山 力, 石川友一, 米山 徹, 飛澤 悠葵, 畠山 真吾  
(弘前大学大学院医学研究科泌尿器科)
- 10:15 **WS4-4 予後不良と相関する糖鎖腫瘍マーカーSialyl-Tn 抗原の生物学的機能**  
○大坪 和明<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup>熊大院・生命科学,<sup>2</sup>熊大・医)
- 10:40 **WS4-5 糖鎖免疫に基づく炎症性腸疾患の病態解析と新規バイオマーカー**  
○新崎 信一郎  
(兵庫医科大学 消化器内科学)
- 11:05 **WS4-6 グリオーマの診断・治療の鍵となる糖鎖修飾**  
○北爪 しのぶ<sup>1</sup>、長井 健一郎<sup>2</sup>、武藤 優衣<sup>3</sup>、三浦 里織<sup>1</sup>、飯島 順子<sup>1</sup>、  
高橋 一人<sup>1</sup>、川口 寧<sup>3</sup>、藤井 正純<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>福島医大・保健科学部・臨床検査学科,<sup>2</sup>福島医大・脳神経外科,<sup>3</sup>東京大学・医科学研究所)

# ランチオンセミナー&イブニングセミナー

ランチオンセミナー1 9月29日(木) MOホール 12:00-13:00

**講演タイトル：前立腺癌とホルモン**

座長 三善 英知 (大阪大学大学院医学系研究科 生体病態情報科学 教授)

演者 野々村 祝夫 (大阪大学大学院医学系研究科 泌尿器科学 教授)

共催：アストラゼネカ株式会社

ランチオンセミナー2 9月30日(金) MOホール 12:00-13:00

**講演タイトル：認知症の診断と治療～アルツハイマー型からレビー小体型まで～**

座長 望月 秀樹 (大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学講座 教授)

演者 中村 祐 (香川大学医学部・医学系研究科 精神神経医学 教授)

共催：住友ファーマ株式会社

ランチオンセミナー3 10月1日(土) MOホール 12:30-13:30

**講演タイトル：がん特異的細胞表面抗原の同定とそれを標的とした CAR-T 細胞療法の開発～がん細胞における糖鎖修飾変化を中心に～**

座長 梶原 康宏 (大阪大学大学院理学研究科 化学専攻 教授)

演者 保仙 直毅 (大阪大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学 教授)

共催：富士フイルム和光純薬株式会社

イブニングセミナー 9月30日(金) 第一講義室 17:30-18:30

**講演タイトル：FcγR11a アフィニティークロマトグラフィーによる非対称型糖鎖均一抗体の作製**

座長 田中 亨 (東ソー株式会社 ライフサイエンス研究所 グループリーダー)

演者 眞鍋 史乃 (星薬科大学・東北大学大学院薬学研究科 教授)

共催：東ソー株式会社



セッション 「疾患と糖鎖」 9:00-11:30

座長：稲森 啓一郎（東北医科薬科大学）、金川 基（愛媛大学）

**OR1-1A 新規アルツハイマー病マーカー：神経細胞由来の高マンノース糖鎖含有トランスフェリン**

○橋本 康弘<sup>1</sup>, 菅野 真由美<sup>1</sup>, 星 京香<sup>2</sup>, 山口 芳樹<sup>3</sup>, 齊藤 貴志<sup>4</sup>, 赤津 裕康<sup>5</sup>,  
小川 倫弘<sup>6</sup>, 橋詰 良夫<sup>6</sup>

(<sup>1</sup> 福島県立医科大学・法医学講座, <sup>2</sup> 福島県立医科大学・生化学講座, <sup>3</sup> 東北医科薬科大学・糖鎖構造生物学, <sup>4</sup> 名古屋市立大学・認知症科学分野, <sup>5</sup> 名古屋市立大学・地域医療教育学, <sup>6</sup> 福祉村病院)

**OR1-2B 炎症性腸疾患における酸性スフィンゴ糖脂質の発現変化とその意義**

○稲森 啓一郎<sup>1</sup>, 小川 仁<sup>2</sup>, 新田 昂大<sup>1</sup>, 大川 光<sup>1</sup>, 狩野 裕考<sup>1</sup>, 遠藤 克哉<sup>3</sup>,  
佐藤 賢一<sup>3</sup>, 中村 保宏<sup>4</sup>, 柴田 近<sup>2</sup>, 高橋 伸一郎<sup>5</sup>, 鈴木 明身<sup>1</sup>, 井ノ口 仁一<sup>6</sup>

(<sup>1</sup> 東北医科薬科大学分子生体膜研究所機能病態分子学, <sup>2</sup> 東北医科薬科大学医学部外科学第一（消化器外科）, <sup>3</sup> 東北医科薬科大学医学部内科学第二（消化器内科）, <sup>4</sup> 東北医科薬科大学医学部病理学, <sup>5</sup> 東北医科薬科大学医学部臨床検査医学, <sup>6</sup> 大阪大学大学院理学研究科フォアフロント研究センター)

**OR1-3B 先天性 PIGO 欠損症のモデルマウスの作製とその遺伝子治療**

○村上 良子<sup>1</sup>, 鈴木 啓一郎<sup>2,3,4</sup>, 木下 タロウ<sup>1,5</sup>

(<sup>1</sup> 阪大微研, <sup>2</sup> 阪大 FBS, <sup>3</sup> 阪大基礎工, <sup>4</sup> 阪大高等共創研究院, <sup>5</sup> 阪大 CiDER)

**OR1-4B B型肝炎ウイルス感染に対する糖鎖治療薬の可能性**

○大内田 経徳<sup>1</sup>, 前田 芽久美<sup>1</sup>, 赤松 佑香<sup>1</sup>, 前田 晴香<sup>1</sup>, 高松 真二<sup>1</sup>, 近藤 純平<sup>1</sup>,  
鎌田 佳宏<sup>2</sup>, 上田 啓次<sup>3</sup>, 三善 英知<sup>1</sup>

(<sup>1</sup> 大阪大学大学院 医学系研究科 生体病態情報科学講座分子生化学, <sup>2</sup> 大阪大学大学院 医学系研究科 生体物理工学講座病態超音波医学, <sup>3</sup> 大阪大学大学院 医学系研究科 感染症・免疫学講座ウイルス学)

**OR1-5B シアル酸転移酵素 ST8Sia6 の小胞体局在による悪性癌形質への影響**

○畑中 理菜<sup>1,2</sup>, 羽根 正弥<sup>1,2,3</sup>, 呉 迪<sup>1,2,3</sup>, 北島 健<sup>1,2,3</sup>, 佐藤 ちひろ<sup>1,2,3</sup>

(<sup>1</sup> 名古屋大学・生物機能セ, <sup>2</sup> 名古屋大学・生命農, <sup>3</sup> 名大・iGMED and iGCORE)

**OR1-6B コンドロイチン硫酸による乳がん細胞の浸潤能促進機構の解析**

○灘中 里美<sup>1</sup>, 田村 純一<sup>2</sup>, 北川 裕之<sup>1</sup>

(<sup>1</sup> 神戸薬科大学, <sup>2</sup> 鳥取大学大学院)

**OR1-7B The expression of core 3 synthase is correlated with survival outcomes of patients with cholangiocarcinoma**

○BOOTTANUN Patcharaporn<sup>1</sup>, Yoshinori Ino<sup>2</sup>, Kazuaki Shimada<sup>3</sup>, Nobuyoshi Hiraoka<sup>2</sup>, Kiyohiko Angata<sup>1</sup>, Hisashi Narimatsu<sup>1</sup>

(<sup>1</sup> Molecular Cellular Glycoproteomics Res Gr., AIST, <sup>2</sup> Div. Molecular Patho., NCC Res. Inst., <sup>3</sup> Hepatobiliary and Pancreatic Surgery Div., NCC, Hospital)

**OR1-8A ISPD 欠損型筋ジストロフィーに対する CDP-リビトール誘導体を用いた治療法の開発**

○金川 基<sup>1,2</sup>, 徳岡 秀紀<sup>2</sup>, 今江 理恵子<sup>3</sup>, 星野 駿介<sup>3</sup>, 萬谷 博<sup>3</sup>, 遠藤 玉夫<sup>3</sup>, 戸田 達史<sup>4</sup>

(<sup>1</sup> 愛媛大学大学院, <sup>2</sup> 神戸大学大学院, <sup>3</sup> 東京都健康長寿医療センター研究所, <sup>4</sup> 東京大学大学院)

口頭発表 2 9月29日 保健学科棟 第一講義室

セッション 「糖鎖合成」 15:00-17:30

座長：高橋 大介（慶応大学）、北條 裕信（大阪大学蛋白質研究所）

**OR2-1A 完全な $\alpha$ 選択的シアリル化反応を用いたシアロ糖鎖の合成研究**

○河村 奈緒子<sup>1</sup>, 田中 秀則<sup>1</sup>, 今村 彰宏<sup>1,2</sup>, 石田 秀治<sup>1,2</sup>, 安藤 弘宗<sup>1</sup>

(<sup>1</sup> 岐阜大・iGCORE, <sup>2</sup> 岐阜大・応用生物)

**OR2-2B 異性化反応を利用するナイセリア属 LOS 内部コア五糖の合成**

○一柳 剛<sup>1</sup>, 富樫 佳祐<sup>2</sup>, 尾川 周平<sup>2</sup>, 眞鍋 史乃<sup>3,4</sup>

(<sup>1</sup> 鳥取大農, <sup>2</sup> 鳥取大院持続性社会創成科学, <sup>3</sup> 星薬科大薬, <sup>4</sup> 東北大薬)

**OR2-3B N-アシル環状カルバマートを有する糖供与体を用いるシアル酸含有糖鎖の合成研究**

○竹内 悠貴, 東田 和樹, 田中 浩士

(東京工業大学大学院)

**OR2-4B TFA 感受性 Bn 型保護シアリルドナーによるシアリル糖ペプチド合成**

○伊藤 駿、朝比奈 雄也、北條 裕信

(大阪大学 蛋白質研究所)

**OR2-5B 光グリコシル化反応を用いた配糖体抗生物質ウルダマイシン B の全合成研究**

○磯崎 友花, 高橋 大介, 戸嶋 一敦  
(慶應義塾大学大学院)

**OR2-6B 糖タンパク質インターロイキン-6 の半合成研究**

○Liu Yanbo<sup>1</sup>, 岡本 亮<sup>1,2</sup>, 真木 勇太<sup>1,2</sup>, 梶原 康宏<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup> 大阪大学理学研究科, <sup>2</sup> 大阪大学フォアフロント研究センター)

**OR2-7B 二環性 Kdo 供与体を用いた完全な  $\alpha$  選択的 Kdo グリコシド化法の確立**

○濱島 将伍<sup>1,2</sup>, 野口 晴佳<sup>3</sup>, 河村 奈緒子<sup>4</sup>, 田中 秀則<sup>2,4</sup>, 今村 彰宏<sup>1,2,4</sup>,  
石田 秀治<sup>1,2,4</sup>, 一柳 剛<sup>3</sup>, 安藤 弘宗<sup>2,4</sup>  
(<sup>1</sup> 岐阜大・応用生物, <sup>2</sup> 岐阜大院・連合農学, <sup>3</sup> 鳥取大・農, <sup>4</sup> 岐阜大・iGCORE)

**OR2-8A 大腸菌膜タンパク質膜挿入に必須な糖脂質 MPlase の構造活性相関研究**

○藤川 紘樹<sup>1</sup>, Han Youjung<sup>2</sup>, 大澤 月穂<sup>1</sup>, 森 祥子<sup>1</sup>, 野村 薫<sup>1</sup>, 西山 賢一<sup>2</sup>,  
島本 啓子<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 公益財団法人サントリー生命科学財団, <sup>2</sup> 岩手大学農学部)

**口頭発表 3 9月29日 保健学科棟 第二講義室**

**セッション 「独創的な糖鎖研究」 15:00-17:30**

座長：原田 陽一郎（大阪国際がんセンター）、顧 建国（東北医科薬科大学）

**OR3-1A マンノースの抗腫瘍活性は dNTP 枯渇によるゲノムの不安定化に起因する**

○原田 陽一郎<sup>1</sup>, 溝手 雄<sup>2</sup>, 鈴木 健裕<sup>3</sup>, 西田 充香子<sup>4</sup>, 平塚 徹<sup>5</sup>, 植田 彩桂<sup>6</sup>,  
三善 英知<sup>6</sup>, 鶴殿 平一郎<sup>4</sup>, 堂前 直<sup>3</sup>, 田原 秀晃<sup>2</sup>, 谷口 直之<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> OICI・糖鎖オンコロジー, <sup>2</sup> OICI・がん創薬, <sup>3</sup> 理研 CSRS・生命分子解析 U,  
<sup>4</sup> 岡山大院・医歯薬・免疫学, <sup>5</sup> OICI・腫瘍増殖制御学, <sup>6</sup> 大阪大院・医・生体病態  
情報科学)

**OR3-2B O-GlcNAc 特異的 N-アセチルグルコサミニダーゼによる糖転移反応**

○田中 知成<sup>1</sup>, 羽瀨 喜昭<sup>1</sup>, 奥野 梨花<sup>1</sup>, 高木 茉優<sup>2</sup>, 大沼 貴之<sup>2,3</sup>  
(<sup>1</sup> 京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科, <sup>2</sup> 近畿大学大学院農学研究科, <sup>3</sup> 近畿大  
学アグリ技術革新研究所)

**OR3-3B フコイダン類縁体の合成と SARS-CoV-2 感染阻害活性**

○杉本 葵<sup>1</sup>、久保木 佑哉<sup>1</sup>、小池 樹<sup>1</sup>、安齋 樹<sup>2</sup>、渡辺 登喜子<sup>2</sup>、戸嶋 一敦<sup>1</sup>、高橋大介<sup>1</sup>

(<sup>1</sup> 慶大・理工、<sup>2</sup> 阪大・微研)

**OR3-4B UGGT 阻害剤開発に向けたスクアラミド修飾 UDP 類縁体の合成**

○阿部 純平<sup>1</sup>、梶浦 裕之<sup>2</sup>、菊間 隆志<sup>3</sup>、木塚 康彦<sup>4</sup>、武田 陽一<sup>3</sup>、梶原 康宏<sup>1,5</sup>、伊藤 幸成<sup>1,5</sup>

(<sup>1</sup> 大阪大学大学院理学研究科,<sup>2</sup> 大阪大学生物工学国際交流センター,<sup>3</sup> 立命館大学生命科学部,<sup>4</sup> 岐阜大学糖鎖生命コア研究所,<sup>5</sup> 大阪大学大学院フォアフロント研究センター)

**OR3-5B 近接依存性標識を利用した糖転移酵素の細胞内局在の解析**

○齋藤 泰輝<sup>1,2</sup>、足立 俊吾<sup>3</sup>、戸島 拓郎<sup>4</sup>、矢木 宏和<sup>1,5</sup>、加藤 晃一<sup>1,2,5</sup>

(<sup>1</sup> 名市大・院薬,<sup>2</sup> 自然科学機構・分子科学研究所,<sup>3</sup> 産総研・細胞分子工学研究部門,<sup>4</sup> 理研・光量子工学研究センター,<sup>5</sup> 自然科学機構・生命創成探究センター)

**OR3-6B O-fucose 修飾と O-glucose 修飾は DLK1 の効率的な輸送に大事である**

○田嶋 優子<sup>1,2</sup>、後藤 和佳子<sup>2</sup>、塚本 庸平<sup>2</sup>、小川 光貴<sup>2</sup>、竹内 英之<sup>3</sup>、岡島 徹也<sup>1,2</sup>

(<sup>1</sup> 名古屋大学・iGCORE,<sup>2</sup> 名古屋大学大学院・医学系研究科,<sup>3</sup> 静岡県立大学・薬学部薬学科)

**OR3-7B 脂質ラフトを構成しているグルコース化脂質は、脂質性小胞体ストレス下で UGGT2 により生合成される**

○洪 慧馨<sup>1</sup>、狩野 航輝<sup>2</sup>、松尾 一郎<sup>2</sup>、池田 和貴<sup>3</sup>、山路 顕子<sup>1</sup>、上口 裕之<sup>1</sup>、平林 義雄<sup>1</sup>

(<sup>1</sup> 理化学研究所,<sup>2</sup> 群馬大学大学院,<sup>3</sup> かずさ DNA 研究所)

**OR3-8A N-型糖鎖によるがん幹細胞の性質や薬物耐性の調節**

○顧 建国

(東北医科薬科大学・分子生体膜研究所)

セッション 「糖鎖の構造解析/機能解析」 9:00-11:30

座長：木村 吉伸（岡山大学）、中の 三弥子（広島大学）

**OR4-1A 小胞体中に存在する遊離 N-グリカンのシャペロン様活性とアミロイド凝集抑制活性**

○勝部 諒<sup>1</sup>, 小坂 将太<sup>1</sup>, 阿部 義人<sup>2,3</sup>, 前田 恵<sup>1</sup>, 植田 正<sup>3</sup>, 木村 吉伸<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 岡山大学大学院環境生命科学研究科(農学系), <sup>2</sup> 国際福祉大学 福岡薬学部, <sup>3</sup> 九州大学大学院 薬学研究院)

**OR4-2B シアリダーゼ Neu1 欠損ゼブラフィッシュの神経およびグリア細胞の機能変容と情動行動への影響**

○池田 麻美<sup>1</sup>, 久保 友理奈<sup>2</sup>, 土井 優大<sup>2</sup>, 石井 美郁<sup>2</sup>, 小松 正治<sup>1,2</sup>, 塩崎一弘<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup> 鹿児島大学大学院連合農学研究科応用生命科学専攻, <sup>2</sup> 鹿児島大学水産学部食品生命科学分野)

**OR4-3B 魚類特有の酸性 PNGase (Ngly2) の同定とその酵素学的性状**

○本田 晃伸, 清野 淳一, 平山 弘人, 植木 雅志, 鈴木 匡  
(理研・鈴木糖鎖代謝生化学)

**OR4-4B ニワトリ組織の糖鎖構造解析**

○鈴木 詔子  
(名市大院・薬)

**OR4-5B 細菌由来スフィンゴ糖脂質合成酵素の高次構造解析**

○沖野 望, 山田 裕大, 大滝 志郎, 伊東 佳穂, 寺本 岳大, 角田 佳充  
(九大・院農・生命機能)

**OR4-6B 左右非対称均一糖鎖を持つ抗体の作製**

○岩本 将吾<sup>1</sup>, 木下 崇司<sup>1</sup>, 星野尾 麻子<sup>1</sup>, 住吉 渉<sup>1</sup>, 眞鍋 史乃<sup>2,3</sup>  
(<sup>1</sup> 株式会社伏見製薬所, <sup>2</sup> 星薬科大学, <sup>3</sup> 東北大)

**OR4-7B ピフィズス菌由来 AGP 分解酵素群の機能解析へ向けた構造解析研究**

○石渡 明弘<sup>1</sup>, 佐々木 優紀<sup>2</sup>, 藤田 清貴<sup>2</sup>, 北原 兼文<sup>2</sup>, 田中 克典<sup>1,3</sup>, 伊藤 幸成<sup>1,4</sup>  
(<sup>1</sup> 理研 開拓研究本部, <sup>2</sup> 鹿児島大学, <sup>3</sup> 東京工業大学大学院, <sup>4</sup> 大阪大学大学院)

**OR4-8A 質量分析による GPI アンカー糖鎖の構造解析**

○中の 三弥子  
(広大院・統合生命科学)

**口頭発表 5 10月1日 保健学科棟 第一講義室**

**セッション 「糖鎖合成プローブと解析」 9:00-11:00**

座長：戸谷 希一郎（成蹊大学）、花島 慎弥（大阪大学）

**OR5-1A カルレティキュリン選択的蛍光糖鎖プローブの開発**

○栗原 大輝<sup>1</sup>, 児島 大河<sup>1</sup>, 小林 優佳<sup>1</sup>, 武田 陽一<sup>2</sup>, 戸谷 希一郎<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 成蹊大・理工, <sup>2</sup> 立命館大・生命科学部)

**OR5-2B ホウ素媒介アグリコン転移反応を用いた位置及びβ立体選択的アラビノフラノシル化反応**

○稲葉 和樹 内藤 優奈, 立花 実奈, 戸嶋 一敦, 高橋 大介  
(慶大・理工)

**OR5-3B 固体 NMR 測定による脂質膜環境におけるガングリオシド GM3 糖鎖の配座・配向解析**

○佐々木 克聡<sup>1</sup>, 梅川 雄一<sup>1</sup>, 村田 道雄<sup>1</sup>, 花島 慎弥<sup>1</sup>, 李 秀榮<sup>2</sup>, 水口 賢司<sup>2,3</sup>  
(<sup>1</sup> 阪大院・理, <sup>2</sup> 医薬健栄研, <sup>3</sup> 阪大・蛋白研)

**OR5-4A 糖鎖固定化金ナノ粒子を合成低分子 TLR7 リガンドのキャリアに用いた糖鎖ナノアジュバントの免疫増強活性**

○新地 浩之<sup>1</sup>, 山口 徹<sup>1</sup>, 幸 勝治<sup>1</sup>, 小牧 史和<sup>1</sup>, 若尾 雅広<sup>1</sup>, 諸石 寿朗<sup>2,3</sup>, 隅田 泰生<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 鹿児島大学大学院理工学研究科, <sup>2</sup> 熊本大学大学院生命科学研究部, <sup>3</sup> 熊本大学健康長寿代謝制御研究センター)

**OR5-5B 光刺激による糖鎖アルブミンのパターン認識制御**

○向峯 あかり<sup>1</sup>, 田中 克典<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup> 理研・開拓研究本部, <sup>2</sup> 東工大・物質理工)

**OR5-6A タンパク質間相互作用における糖鎖機能再考**

○岡本 亮<sup>1,2</sup>, 真木 勇太<sup>1,2</sup>, 佐藤 あやの<sup>3</sup>, 梶原 康宏<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup> 大阪大学大学院理学研究科, <sup>2</sup> 大阪大学大学院 FRC, <sup>3</sup> 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科)

セッション 「免疫と糖鎖」 9:00-11:00

座長：小島 直也（東海大学）、西原 祥子（創価大学）

**OR6-1A L. plantarum の Intact cell wall によるマクロファージの活性化細胞壁テイコ酸の役割**

○小島 直也<sup>1</sup>, 横田 伸一<sup>2</sup>, 長岡 正人<sup>3</sup>, 小田 慶喜<sup>4</sup>, 東浦 悠太<sup>1</sup>, 黒田 康弘<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 東海大学工学部, <sup>2</sup> 札幌医大, <sup>3</sup> ヤクルト中央研究所, <sup>4</sup> 東海大学技術共同管理室)

**OR6-2B ガングリオシド分子種による自然免疫応答・炎症性細胞死の制御機構**

○狩野 裕考, 新田 昂大, 石川 潮, 稲森 啓一郎, 鈴木 明身, 井ノ口 仁一  
(東北医科薬科大学 薬学部/分子生体膜研究所 機能病態分子学教室)

**OR6-3B マンナンコアに対する IgM 抗体の同定ならびにそれらが貪食細胞による抗酸菌の貪食過程へ与える影響**

○中山 仁志<sup>1,2,3</sup>, 花房 慶<sup>3</sup>, 山地 俊之<sup>4</sup>, 大嶋 恵理子<sup>3</sup>, 岩淵 和久<sup>1,2,3</sup>  
(<sup>1</sup> 順大・医看・生化学研究室, <sup>2</sup> 順大院・医看・感染, <sup>3</sup> 順大院・医・環境研, <sup>4</sup> 国立感染症研・細胞化学部第二室)

**OR6-4A レクチン受容体による結晶性物質の認識機構に関する構造基盤の解明**

○長江 雅倫<sup>1,2</sup>, 森 正太郎<sup>1,2</sup>, 山崎 晶<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup> 大阪大学・微生物病研究所, <sup>2</sup> 大阪大学・免疫学フロンティア研究センター)

**OR6-5B シアル酸結合レクチン Siglec7 を介した癌の悪性形質増強と免疫監視逃避機構の解析**

○橋本 登<sup>1,2</sup>, 伊藤 静<sup>2</sup>, 原園 景<sup>3</sup>, 土田 明子<sup>2</sup>, 岡島 徹也<sup>2</sup>, 山本 朗仁<sup>1</sup>, 古川 圭子<sup>4</sup>, 川崎 ナナ<sup>5</sup>, 古川 鋼一<sup>2,4</sup>  
(<sup>1</sup> 徳大院・歯・組織再生制御学, <sup>2</sup> 名大院・医・生化学第二, <sup>3</sup> 医薬品食品衛生研, <sup>4</sup> 中部大・生命健康, <sup>5</sup> 横浜市立大院・生命医科)

**OR6-6A ナイーブなマウス ES 細胞における糖鎖の機能：T 抗原とガレクチンによる制御**

○西原 祥子<sup>1,2,3</sup>, ペーコリ・フェデリーコ<sup>2</sup>, 秋元 義弘<sup>4</sup>, 花松 久寿<sup>5</sup>, 古川 潤一<sup>6</sup>, 小倉 千佳<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup> 創価大学 糖鎖生命システム融合研究所, <sup>2</sup> 創価大学大学院 工学研究科, <sup>3</sup> 創価大学 理工学部, <sup>4</sup> 杏林大学 医学部, <sup>5</sup> 北海道大学大学院 医学研究院, <sup>6</sup> 名古屋大学 糖鎖生命コア研究所)

セッション 「膜受容体/接着分子と糖鎖」 9:00-11:00

座長：高橋 素子（札幌医科大学）、小谷 典弘（埼玉医科大学）

**OR7-1A 糖鎖研究から始まった「近接プロテオミクス」の発展とその展望**

○小谷 典弘<sup>1,2</sup>, 山口 亜利沙<sup>3</sup>, 本家 孝一<sup>3</sup>

(<sup>1</sup> 埼玉医科大学 医学部 医学研究センター, <sup>2</sup> 埼玉医科大学 医学部 生化学,  
<sup>3</sup> 高知大学 医学部 生化学)

**OR7-2B ラフト環境での GM3 糖鎖の立体構造ダイナミクス**

○李 秀栄<sup>1</sup>, 佐々木 克聡<sup>2</sup>, 花島 慎弥<sup>2</sup>, 村田 道雄<sup>2</sup>, 水口 賢司<sup>3</sup>

(<sup>1</sup> 医薬基盤・健康・栄養研究所, <sup>2</sup> 大阪大学大学院理学研究科, <sup>3</sup> 大阪大学大学院  
蛋白質研究所)

**OR7-3B インテグリン-FAK-PI4K 軸を介した N-型糖鎖のシアリル化制御**

○伊左治 知弥, 孫 鈺涵, 福田 友彦, 顧 建国

(東北医科薬科大学分子生体膜研究所)

**OR7-4A アグリカン型プロテオグリカンの血管新生促進作用**

○水谷 健一<sup>1</sup>, 安部 佳美<sup>1</sup>, 小西 葉奈<sup>1</sup>, 榎谷 晃明<sup>2</sup>, アルナシリ イダマルゴダ<sup>2</sup>,  
市橋 正光<sup>1</sup>

(<sup>1</sup> 神戸学院大学 大学院 薬学研究科, <sup>2</sup> 一丸ファルコス株式会社 開発部)

**OR7-5B パールカンーラミンキメラ蛋白質に付加されたヘパラン硫酸鎖の増殖因子結合能**

○清水 泰博, 國枝 泰子, 谿口 征雅, 関口 清俊

(大阪大学蛋白質研究所・マトリクソーム科学(ニッピ)寄附研究部門)

**OR7-6A 肝細胞増殖因子受容体 MET の糖鎖の構造と機能**

○高橋 素子<sup>1</sup>, 齋藤 淳<sup>1</sup>, 長谷川 喜弘<sup>1</sup>, 藤谷 直樹<sup>1</sup>, 有木 茂<sup>2</sup>, 上原 康昭<sup>1</sup>,  
松本 邦夫<sup>3</sup>

(<sup>1</sup> 札幌医科大学・医学部・医化学講座, <sup>2</sup> 札幌医科大学・医療人育成センター・化学,  
<sup>3</sup> 金沢大学・がん進展制御研究所・腫瘍動態制御研究分野)



## ポスター発表（掲示：9月29日～10月1日）

奇数演題 9月29日 13:20～14:30

偶数演題 10月1日 13:50～15:00

**P-001 EZGlyco O-Glycan Prep Kit における塩類による糖鎖回収量向上と膜転写した糖タンパク質の糖鎖解析への応用**

○金安 美雨, 豊田 雅哲, 阪口 碧  
(住友ベークライト株式会社)

**P-002 インスリン分泌を制御するプロインシュリンの分解誘導および阻害分子の開発**

宮川 淳<sup>1</sup>, ○安部 和佳奈<sup>1</sup>, Jaeyong Cho<sup>2</sup>, 今井 剛<sup>2</sup>, 山口 一貴<sup>1</sup>, 山村 初雄<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 名工大院工,<sup>2</sup> 長寿研)

**P-003 マルトースを担持した糖鎖高分子の合成および MBP に対する親和性の評価**

宮川 淳, ○山本 菜未, 山村 初雄  
(名古屋工業大学大学院)

**P-004 O-グリコミクスのための O-型糖鎖スレオニンライブラリーの酵素合成研究**

○亀山 昭彦, ウエイウェイ テッティン, 佐藤 隆,  
(国立研究開発法人産業技術総合研究所)

**P-005 非標識 LC/MS による相対定量に基づいた日本人母乳に含まれる糖タンパク質糖鎖の解析**

○山口 敏幸<sup>1</sup>, 福留 博文<sup>1</sup>, 樋口 淳一<sup>1</sup>, 高橋 朋樹<sup>2</sup>, 辻森 祐太<sup>2</sup>, 上野 宏<sup>1,2</sup>,  
鳥羽 保宏<sup>2</sup>, 酒井 史彦<sup>1</sup>

(<sup>1</sup> 雪印メグミルク (株) ミルクサイエンス研究所,<sup>2</sup> 雪印ビーンスターク (株) 商品開発部)

**P-006 希少ヒト型高マンノース糖ペプチド及び複合型糖アスパラギンの効率的な調製**

○中町 優斗<sup>1</sup>, 栗原 大輝<sup>2</sup>, 戸谷 希一郎<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup> KHネオケム株式会社,<sup>2</sup> 成蹊大学)

**P-007 日本脳炎ウイルスの阻害活性を有する硫酸化グルクロン酸・トレハロース誘導体の合成**

○佐藤 康太<sup>1</sup>, 左 一八<sup>2</sup>, 根本 学<sup>3</sup>, 山中 隆史<sup>3</sup>, 中野 博文<sup>1</sup>

(<sup>1</sup> 愛知教育大学,<sup>2</sup> 会津大学短期大学部,<sup>3</sup> JRA 競走馬総合研究所)

**P-008 GalNAc 側鎖を有する哺乳動物 GPI の合成研究**

○平塚 諒大<sup>1</sup>, 田中 秀則<sup>2,3</sup>, 浜島 将伍<sup>1,2</sup>, 河村 奈緒子<sup>3</sup>, 今村 彰宏<sup>1,2,3</sup>,  
石田 秀治<sup>1,2,3</sup>, 安藤 弘宗<sup>2,3</sup>

(<sup>1</sup> 岐阜大・応用生物, <sup>2</sup> 岐阜大院・連合農学, <sup>3</sup> 岐阜大・iGCORE)

**P-009 多様なエリスロポエチングリコフォームの合成を可能とする糖ペプチド液相合成法の開発研究**

○森口 達也<sup>1</sup>, 中村 大地<sup>1</sup>, Jui Wu<sup>1</sup>, 真木 勇太<sup>1,2</sup>, 岡本 亮<sup>1,2</sup>, 梶原 康宏<sup>1,2</sup>

(<sup>1</sup> 大阪大学大学院理学研究科, <sup>2</sup> 大阪大学大学院理学研究科所属フォアフロント研究センター)

**P-010 GalN の 4 位に 1,2,3-トリアゾール環を有する GalNAc4S-6ST 阻害剤の合成**

○高橋 愛依<sup>1</sup>, 山口 弘美<sup>1</sup>, Hor Seanghai<sup>1</sup>, 後藤 優太<sup>1</sup>, 土本 純<sup>2</sup>, 杉浦 信夫<sup>2</sup>,  
渡辺 秀人<sup>2</sup>, 左 一八<sup>3</sup>, 根本 学<sup>4</sup>, 山中 隆史<sup>4</sup>, 中野 博文<sup>1</sup>

(<sup>1</sup> 愛知教育大学, <sup>2</sup> 愛知医科大学, <sup>3</sup> 会津大学短期大学部, <sup>4</sup> JRA 競走馬総合研究所)

**P-011 植物スフィンゴ糖脂質 GIPC の合成研究**

○梅村 悠太<sup>1</sup>, 河村 奈緒子<sup>2</sup>, 今村 彰宏<sup>1,2</sup>, 石田 秀治<sup>1,2</sup>, 安藤 弘宗<sup>2</sup>, 田中 秀則<sup>2</sup>

(<sup>1</sup> 岐阜大・応用生物, <sup>2</sup> 岐阜大・iGCORE)

**P-012 シクロデキストリンをスキャホールドとした多価性糖リガンドのレクチンへの結合特性**

○光田 太郎<sup>1</sup>, 阿久津 裕士<sup>1</sup>, 小田 慶喜<sup>2</sup>, 山ノ井 孝<sup>1</sup>

(<sup>1</sup> 城西大薬, <sup>2</sup> 東海大研究推進部)

**P-013 ドリコールピロリン酸結合型糖鎖の膜反応場構築に向けた DPAGT1 基質の合成と活性評価**

○佐野 加苗<sup>1</sup>, 菊間 隆志<sup>1</sup>, 高橋 諭<sup>2</sup>, 石井 希実<sup>2</sup>, 松尾 一郎<sup>2</sup>, 武田 陽一<sup>1</sup>

(<sup>1</sup> 立命館大学 生命科学部, <sup>2</sup> 群馬大学大学院 理工学府)

**P-014 コンドロイチン硫酸 (CS) の活性評価に向けた CS ライブラリーの半合成**

○吉田 美奈<sup>1</sup>, 古場 温美<sup>1</sup>, 松井 翔太郎<sup>1</sup>, 真木 勇太<sup>1,2</sup>, 岡本 亮<sup>1,2</sup>, 梶原 康宏<sup>1,2</sup>

(<sup>1</sup> 阪大院理, <sup>2</sup> 阪大院理 FRC)

**P-015 新規センシング法を指向する糖誘導体修飾シリカ粒子の分子認識**

○中村 彩乃<sup>1</sup>, 内田 司<sup>1</sup>, 蟹江 善美<sup>3</sup>, 蟹江 治<sup>1,2</sup>

(<sup>1</sup> 東海大院, <sup>2</sup> 東海大工, <sup>3</sup> 東海大技)

- P-016 Semisynthesis of Disialyl Complex-type Glycosyl IL-8 for the Study of the Glycan-Hydration Effect on Protein Dimerization**  
○Yugoviandi Primanda Mamahit<sup>1</sup>, Yuta Maki<sup>1, 2</sup>, Ryo Okamoto<sup>1, 2</sup>, Yasuhiro Kajihara<sup>1, 2</sup>  
(<sup>1</sup> 大阪大学大学院理学研究科化学専攻, <sup>2</sup> 大阪大学大学院理学研究科附属フオアフロント研究センター)
- P-017 マンノース糖鎖高分子バイオセンサーを用いたサイトカイン検出**  
○寺田 侑平<sup>1</sup>, 高松 漂太<sup>2</sup>, 齋藤 真人<sup>3, 4</sup>, 民谷 栄一<sup>4, 5</sup>  
(<sup>1</sup> 産業技術総合研究所 環境創生研究部門, <sup>2</sup> 大阪大学 医学系研究科 呼吸器・免疫内科, <sup>3</sup> 大阪大学 先導的学際研究機構 フォトニクス生命工学研究開発拠点, <sup>4</sup> 産業技術総合研究所 先端フォトニクス・バイオセンシングオープンイノベーションラボラトリ, <sup>5</sup> 大阪大学 産業科学研究所)
- P-018 BEP 法と LC-ESI MS を基盤とした O 結合型糖鎖解析の開発**  
○黒河内 政樹<sup>1</sup>, 八須 和子<sup>1</sup>, 水野 真盛<sup>1</sup>, 高田 美生<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup> (公財) 野口研究所 糖鎖有機化学研究室, <sup>2</sup> (公財) 野口研究所 糖鎖生物研究室)
- P-019 複数のメトキシ基をもつ硫酸化 GaIn<sub>3</sub> フェニルグリコシド誘導体の合成**  
○佐藤 望<sup>1</sup>, 清水 風月<sup>1</sup>, 左 一八<sup>2</sup>, 根本 学<sup>3</sup>, 山中 隆史<sup>3</sup>, 中野 博文<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 愛知教育大学, <sup>2</sup> 会津大学短期大学部, <sup>3</sup> JRA 競走馬総合研究所)
- P-020 SPIEDAC 反応用官能基を有する ADC 前駆体の合成**  
○筒井 正斗, 後藤 浩太郎, 二木 祐樹, 弘瀬 友理子, 森 昌子, 八須 和子, 水野 真盛  
(公益財団法人 野口研究所)
- P-021 2,6-ラクトン法を用いる糖鎖精密合成を指向した反応機構解明研究**  
○植崎 菜々子<sup>1</sup>, 瀧澤 柚花<sup>1</sup>, 東田 和樹<sup>1</sup>, 佐々木 要<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup> 東邦大学大学院理学研究科, <sup>2</sup> 東邦大学理学部)
- P-022 液体クロマトグラフィー/キャピラリー電気泳動二次元糖鎖分析法の開発**  
○三木 太陽<sup>1</sup>, 劉 晨晨<sup>1</sup>, 木下 祥尚<sup>1</sup>, 松森 信明<sup>1</sup>, 木下 充弘<sup>2</sup>, 山本 佐知雄<sup>2</sup>, 川井 隆之<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 九州大学大学院, <sup>2</sup> 近畿大学)
- P-023 質量分析を用いたクラゲ由来ムチン(クニウムチン)の糖鎖構造解析**  
○田中 森羅, 犬井 洋, 丑田 公規  
(北里大学大学院)

- P-024 種々のクラゲから抽出されたムチン型糖タンパク質のアミノ酸組成分析**  
○金子 拓真, 丑田 公規  
(北里大学大学院)
- P-025 IgG 抗体 Fc の 4 次構造構築のための糖ペプチド合成**  
○西川 晴美<sup>1</sup>, 上田 南<sup>1</sup>, 真木 勇太<sup>1,2</sup>, 岡本 亮<sup>1,2</sup>, 和泉 雅之<sup>1</sup>, 梶原 康宏<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup> 阪大院理, <sup>2</sup> 阪大院理フォアフロント研究センター)
- P-026 糖脂質 Flip-Flop 現象解明に資する Man5GlcNAc2 型糖鎖の化学酵素的調製**  
○守屋 水遥<sup>1</sup>, 中町優斗<sup>2</sup>, 栗原 大輝<sup>1</sup>, 戸谷 希一郎<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 成蹊大・理工, <sup>2</sup> KH ネオケム・イノベーション戦略部)
- P-027 髄膜炎菌 *Nisseria meningitidis* W135 由来シアル酸含有糖鎖の化学合成研究**  
○山本 洋<sup>1</sup>, 河村 奈緒子<sup>2</sup>, 加藤 雅大<sup>1</sup>, 田中 秀則<sup>2</sup>, 今村 彰宏<sup>1,2</sup>, 石田 秀治<sup>1,2</sup>, 安藤 弘宗<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup> 岐阜大・応用生物, <sup>2</sup> 岐阜大・iGCORE)
- P-028 BF<sub>3</sub>·Et<sub>2</sub>O による触媒的フッ化糖活性化と免疫制御複合糖質合成への応用**  
○松本 拓也, 真鍋 良幸, 生長 優香, 筒井 裕哉, 角永 悠一朗, 小西 彬仁, 安田 誠, 深瀬 浩一  
(大阪大学大学院)
- P-029 糖を側鎖に有するアガロースゲルビーズの調製とその応用**  
○吉田 圭佑<sup>1</sup>, 飛渡 瑞希<sup>1</sup>, 神田 百花<sup>2</sup>, 長谷川 輝明<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup> 東洋大院・生, <sup>2</sup> 東洋大・生命)
- P-030 ニワトリ OVAX の糖鎖構造解析**  
○中北 慎一<sup>1</sup>, 杉村 亮<sup>2</sup>, 赤澤 隆志<sup>3</sup>, 中北 ゆかり<sup>1</sup>, 小川 雅廣<sup>4</sup>, 平林 淳<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 香川大・医, <sup>2</sup> 香川大院・農, <sup>3</sup> 宮城大・食産業, <sup>4</sup> 香川大・農)
- P-031 無保護リン酸クロスカップリング反応による ADP リボース関連分子の高効率合成**  
○萩野 瑠衣<sup>1,2</sup>, 河村 奈緒子<sup>3</sup>, 今村 彰浩<sup>1,2,3</sup>, 石田 秀治<sup>1,2,3</sup>, 安藤 弘宗<sup>2,3</sup>, 田中 秀則<sup>2,3</sup>  
(<sup>1</sup> 岐阜大・応用生物, <sup>2</sup> 岐阜大院・連合農学, <sup>3</sup> 岐阜大・iGCORE)
- P-032 糖鎖多価結合における認識機構に関する理論研究**  
○能登 香  
(北里大学一般教育部)

**P-033 Phosphatidyl- $\beta$ -D-glucoside の生合成機構を解明するための CMP-PA プロープの合成**

○上嶋 里菜<sup>1</sup>, 戸田 奈穂子<sup>1</sup>, Peter Greimel<sup>2</sup>, 菊間 隆志<sup>1</sup>, 武田 陽一<sup>1</sup>

(<sup>1</sup> 立命館大学大学院, <sup>2</sup> 理研)

**P-034 FUT8 の機能制御を目指したドナー・アクセプター二基質ミミックの創製**

○晦日光希, 真鍋 良幸, 笠原 里実, 柳原 茉由, 高倉 洋平, 深瀬 浩一

(阪大院・理)

**P-035 非天然型コア三糖を用いた ENGase の基質認識におけるアセトアミド基の重要性の解明**

○田島 直也, 旅川 広大, 楡木 淳平, 齋藤 直暉, 栗原 大輝, 戸谷 希一郎

(成蹊大・理工)

**P-036 新規ペプチド調製法を用いたインターロイキン 21 の半合成研究**

○井澤 奈々<sup>1</sup>, 真木 勇太<sup>1,2</sup>, 岡本 亮<sup>1,2</sup>, 梶原 康宏<sup>1,2</sup>

(<sup>1</sup> 阪大院理, <sup>2</sup> 阪大院理フォアフロント研究センター)

**P-037 ハロゲン置換を施した二環性シアル酸供与体の反応性の検証**

○安武 作真<sup>1</sup>, 河村 奈緒子<sup>2</sup>, 宇田川 太郎<sup>3</sup>, 田中 秀則<sup>2</sup>, 今村 彰宏<sup>1,2</sup>, 石田 秀治<sup>1,2</sup>, 安藤 弘宗<sup>2</sup>

(<sup>1</sup> 岐阜大・応用生物, <sup>2</sup> 岐阜大・iGCORE, <sup>3</sup> 岐阜大・工)

**P-038 溶液 NMR 法を用いた糖-水および水-水間相互作用の解析**

○龍岡 博亮<sup>1</sup>, 山口 拓実<sup>1,2</sup>

(<sup>1</sup> 北陸先端大マテリアル, <sup>2</sup> 名市大院薬)

**P-039 フロー法を用いた糖鎖化インスリンの迅速合成**

○真木 勇太<sup>1,2,3</sup>, Surin Mong<sup>3</sup>, 岡本 亮<sup>1,2</sup>, 梶原 康宏<sup>1,2</sup>, Bradley L. Pentelute<sup>3</sup>

(<sup>1</sup> 大阪大学大学院理学研究科化学専攻, <sup>2</sup> 大阪大学大学院理学研究科フォアフロント研究センター, <sup>3</sup> マサチューセッツ工科大学)

**P-040 O-ホルミルフェニルチオ糖を用いた効率的糖鎖合成法の開発**

○安間 美菜<sup>1</sup>, 太田 愛理沙<sup>1</sup>, 小室 晴香<sup>1</sup>, 西田 芳弘<sup>1,2</sup>, 土肥 博史<sup>1,2</sup>

(<sup>1</sup> 千葉大院園芸, <sup>2</sup> 千葉大 MCRC)

**P-041 立体選択的アジドニトロ化による N-アセチルマンノサミンの効率的合成法の開発**

○中田 光<sup>1</sup>, 萩原 智男<sup>1</sup>, 西尾 洋祐<sup>1</sup>, 西田 芳弘<sup>1,2</sup>, 土肥 博史<sup>1,2</sup>

(<sup>1</sup> 千葉大院園芸, <sup>2</sup> 千葉大 MCR)

- P-042** ガラクトース結合型シクロデキストリン-フラレン複合体の調製  
○吉本 篤史<sup>1</sup>, 田村 裕<sup>1,2</sup>, 古池 哲也<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup> 関西大・化学生命工, <sup>2</sup> 関西大 ORDIST)
- P-043** ジトリチルグルコース誘導体の選択的脱トリチル化反応の検討  
○橋本 紗采<sup>1</sup>, 田村 裕<sup>1,2</sup>, 古池 哲也<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup> 関西大・化学生命工, <sup>2</sup> 関西大 ORDIST)
- P-044** ガン細胞由来糖鎖修飾ナタデココの合成と糖鎖間相互作用により引き起こされる  
会合の評価  
○飛渡 瑞希<sup>1</sup> 長谷川 輝明<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup> 東洋大院・生命, <sup>2</sup> 東洋大・生命)
- P-045** Alizarin Red の糖結合解析  
○伊藤 那奈香<sup>1</sup>, 小鹿 一<sup>1</sup>, 中川 優<sup>1,2,3</sup>  
(<sup>1</sup> 名古屋大学大学院生命農学研究科, <sup>2</sup> 理研, <sup>3</sup> iGCORE)
- P-046** スフィンゴシン含有糖脂質の合成と免疫調節活性  
○上木 一成<sup>1</sup>, 末吉 耕大<sup>1</sup>, 松丸 尊紀<sup>1</sup>, 山崎 晶<sup>2,3</sup>, 藤本 ゆかり<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 慶應義塾大学大学院, <sup>2</sup> 大阪大学微生物病研究所, <sup>3</sup> 大阪大学免疫学フロンティア研  
究センター)
- P-047** 新規スペルミジン型終末糖化産物の細胞成分としての同定  
○下田 優人<sup>1</sup>, 藤本 崇<sup>2</sup>, 田代 充<sup>2</sup>, 藤田 智之<sup>1</sup>, 筒井 歩<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 信州大学大学院, <sup>2</sup> 明星大学)
- P-048** 膜タンパク質膜挿入に関わる糖脂質 MPLase と基質タンパク質の相互作用解析  
○森 祥子<sup>1</sup>, 野村 薫<sup>1</sup>, 藤川 紘樹<sup>1</sup>, 大澤 月穂<sup>1</sup>, 西山 賢一<sup>2</sup>, 島本 啓子<sup>1,3</sup>  
(<sup>1</sup> サントリー生命科学財団, <sup>2</sup> 岩手大学, <sup>3</sup> 大阪大学大学院)
- P-049** Glycan remodeling technology for Fc fragment  
○Hiranyakorn Methanee<sup>1</sup>, Iwamoto Shogo<sup>2</sup>, Kinoshita Takashi<sup>2</sup>, Manabe Shino<sup>1,3</sup>  
(<sup>1</sup> Hoshi University, <sup>2</sup> Fushimi Pharmaceutical Co. Ltd., <sup>3</sup> Tohoku University)
- P-050** グライコムクス解析ソフト TAG に対する血清糖鎖の大規模定量解析に向けた  
機能強化  
○三浦 信明<sup>1</sup>, 横田 育子<sup>2</sup>, 花松 久寿<sup>3</sup>, 篠原 康郎<sup>4</sup>, 古川 潤一<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup> 新潟大学大学院医歯学総合研究科, <sup>2</sup> 名古屋大学糖鎖生命コア研究所, <sup>3</sup> 北海道大学  
大学院医学研究院, <sup>4</sup> 金城学院大学大学院薬学研究科)

- P-051 非天然型 10 糖ペプチドプローブの合成及び PNGase 基質特異性解析**  
○高橋 諭<sup>1</sup>, 石井 希実<sup>1</sup>, 内林 達也<sup>1</sup>, 佐野 加苗<sup>1</sup>, 高橋 剛<sup>1</sup>, 佐藤 匡史<sup>2</sup>, 矢木 宏和<sup>2</sup>, 加藤 晃一<sup>2,3</sup>, 鈴木 匡<sup>4</sup>, 松尾 一郎<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 群馬大学大学院, <sup>2</sup> 名古屋市立大学大学院, <sup>3</sup> 自然科学研究機構 生命創成探究センター(ExCELLS), <sup>4</sup> 理化学研究所)
- P-052  $\alpha$ -mannosidase 耐性を有する糖アミノ酸の合成と酵素活性測定**  
○佐藤 有花<sup>1</sup>, 石井 希実<sup>1</sup>, 狩野 航輝<sup>1</sup>, 佐野 加苗<sup>1</sup>, 小山 亮祐<sup>2</sup>, 鈴木 匡<sup>2</sup>, 松尾 一郎<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 群馬大学大学院, <sup>2</sup> 理研・鈴木糖鎖代謝生化学研究室)
- P-053 多価リンカーの利用による環状オリゴ糖の新規合成法の開発**  
○西田 ひかり, 谷口 透, 門出 健次  
(北海道大学大学院)
- P-054 食品の加熱により誘導される新規スペルミジン関与型終末糖化産物の同定**  
○杉浦 広季<sup>1</sup>, 森下 雄太<sup>2</sup>, 藤田 智之<sup>1,3</sup>, 筒井 歩<sup>1,3</sup>  
(<sup>1</sup> 信州大学大学院総合理工, <sup>2</sup> 高崎健康福祉大健康福祉, <sup>3</sup> 信州大学農学部)
- P-055 Leishmania 原虫の糖衣糖-1 リン酸繰り返し構造の効率的な合成法の開発**  
○川戸 一輝, 佐藤 一樹, 和田 猛  
(東京理科大学大学院)
- P-056 Hofmeister 系列のイオンが多糖ポリイオンコンプレックス粒子の凝集に及ぼす影響の解析**  
○山崎 誠<sup>1</sup>, 矢部 誠<sup>2</sup>, 飯島 一智<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 横浜国立大学大学院, <sup>2</sup> Mol processing)
- P-057 電解グリコシル化重合によるキチンオリゴ糖の合成**  
○ラハマン エムディ アザドウル<sup>1</sup>, 黒田 佳奈<sup>1</sup>, 遠藤 大史<sup>1</sup>, 佐々木 紀彦<sup>1</sup>, 濱多 智昭<sup>2</sup>, 酒井 啓<sup>2</sup>, 野上 敏材<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 鳥取大学, <sup>2</sup> 株式会社コガネイ)
- P-058 酵素-基質複合体の結晶構造解析のための ENGase 耐性糖鎖の合成**  
○栗原 瑞穂, 佐藤 樹, 高橋 諭, 石井 希実, 松尾 一郎  
(群馬大学大学院)
- P-059 ENGase 加水分解活性検出のための混成型糖鎖 9 糖分子プローブの合成**  
○井上 周征, 石井 希実, 高橋 諭, 松尾 一郎  
(群馬大院・理工)

- P-060 5-C-分岐型デオキシノジリマイシンを基盤とした GAA 高親和性シャペロンのデザイン研究**  
○加藤 敦<sup>1</sup>, 中込 泉<sup>2</sup>, 兼清 歌<sup>1</sup>, 吉村 洸亮<sup>1</sup>, 岸田 真奈<sup>1</sup>, 新澤 健太<sup>1</sup>, 吉田 智喜<sup>2</sup>, 田中 信忠<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup> 富山大学附属病院薬剤部, <sup>2</sup> 北里大学薬学部)
- P-061 抗糖鎖 IgM の精製に適したジルコニアカラムクロマトグラフィーの開発**  
○奥田 徹哉<sup>1</sup>, 北村 昌大<sup>2</sup>, 加藤 且也<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup> 産総研・生物プロセス, <sup>2</sup> 日特-産総研 連携ラボ)
- P-062 筋肉特異的に発現する GFPT1 の役割を生理学的で病理学的に解明する**  
○張 汝辰, 大河原 美静, 大野 欽司  
(名古屋大学大学院 医学系研究科 神経遺伝情報学)
- P-063 糖転移酵素 GnT-III の腎臓における役割の解明**  
○川出 遥加<sup>1</sup>, 中嶋 和紀<sup>2</sup>, 高橋 和男<sup>3</sup>, 木塚 康彦<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup> 岐阜大学大学院 自然科学研究科, <sup>2</sup> 岐阜大学 糖鎖生命コア研究所, <sup>3</sup> 藤田医科大学 医学部医学科)
- P-064 がん患者尿中における D-arabinose 付加遊離 N 型糖鎖の同定**  
○岡本 三紀<sup>1</sup>, 半澤 健<sup>1,2</sup>, 村上 博子<sup>1</sup>, 谷口 直之<sup>1</sup>, 宮本 泰豪<sup>1,3</sup>  
(<sup>1</sup> 大阪国際がんセンター・研究所, <sup>2</sup> 岐阜大学・糖鎖生命コア, <sup>3</sup> 大阪国際がんセンター・臨床検査科)
- P-065 加齢マウス臓器における糖ヌクレオチド量の変化**  
○今江 理恵子<sup>1</sup>, 萬谷 博<sup>1</sup>, 津元 裕樹<sup>2</sup>, 三浦 ゆり<sup>2</sup>, 遠藤 玉夫<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 都健康長寿研・分子機構, <sup>2</sup> 都健康長寿研・プロテオーム)
- P-066 酵素による 6 本鎖糖鎖の調製**  
○高島 晶, 黒河内 政樹, 水野 真盛, 高田 美生  
( (公財) 野口研)
- P-067 ナトリウム・グルコース共輸送体 SGLT の糖選択性の分子メカニズム**  
○神鳥 和代<sup>1,2</sup>, 城田 松之<sup>3</sup>, 藤原 祐一郎<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup> 香川大学医学部分子生理学, <sup>2</sup> 香川大学国際希少糖研究教育機構, <sup>3</sup> 東北大学大学院 医学研究科)
- P-068 脳梗塞急性期に HYAL1 遺伝子の発現が亢進する細胞種の同定**  
○三尋木 結花<sup>1</sup>, 米野 雅大<sup>2</sup>, 高橋 萌美<sup>2</sup>, 篠 あかり<sup>2</sup>, 宮下 佳那美<sup>1</sup>, 東 恭平<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup> 東理大院・薬, <sup>2</sup> 東理大・薬)



- P-069 希少糖 D-アロースとバクテリアキナーゼの反応について**  
○塚本 郁子<sup>1,2</sup>, 吉田 裕美<sup>1,2</sup>, 神鳥 成弘<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup> 香川大学医学部, <sup>2</sup> 香川大・国際希少糖研究教育機構)
- P-070 ペリニューロナルネットの構造多様性に関与する硫酸基転移酵素の探索**  
○野澤 優衣<sup>1</sup>, 北川 裕之<sup>2</sup>, 宮田 真路<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 東京農工大学農学府, <sup>2</sup> 神戸薬科大学生化学研究室)
- P-071 GnT-V による脳特異的 HNK-1 糖鎖抗原の発現制御機構**  
○大須賀 玲奈<sup>1</sup>, 笠原 なつみ<sup>1</sup>, 木塚 康彦<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup> 岐阜大学大学院・自然科学技術, <sup>2</sup> 岐阜大・糖鎖生命コア研究所)
- P-072 尿中非硫酸化 HNK-1 糖鎖の腎機能との関連性に関する解析**  
○飯倉 七奈子<sup>1</sup>, 高倉 大輔<sup>2</sup>, 川崎 ナナ<sup>2</sup>, 野中 元裕<sup>1</sup>, 岡 昌吾<sup>1</sup>, 森瀬 譲二<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻, <sup>2</sup> 横浜市立大学大学院生命医科学研究科)
- P-073 部位特異的変異導入による FUT8 活性型形成にかかわる  $\alpha$ -ヘリカルドメインの機能解析**  
○井原 秀之<sup>1</sup>, 岡田 貴裕<sup>1</sup>, 谷口 直之<sup>2</sup>, 池田 義孝<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 佐賀大学医学部分子生命科学講座細胞生物学分野, <sup>2</sup> 大阪国際がんセンター・糖鎖オンコロジー)
- P-074 糖転移酵素 GnT-III の神経細胞における生理機能**  
○橋本 雄太<sup>1</sup>, 木塚 康彦<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup> 岐阜大学大学院, <sup>2</sup> 岐阜大学糖鎖生命コア研究所)
- P-075 白血病細胞のアントラサイクリン系抗がん剤耐性獲得による膜タンパク質糖鎖の構造変化**  
○森井 爽<sup>1</sup>, 伊左治 知弥<sup>2</sup>, 福田 友彦<sup>2</sup>, 顧 建国<sup>2</sup>, 中の 三弥子<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 広島大学大学院 統合生命化学研究科, <sup>2</sup> 東北医科薬科大学 分子生体膜研究所)
- P-076 遺伝的要因と環境要因が及ぼすマウス脳内ポリシアル酸への影響**  
○高橋 佑佳<sup>1,2</sup>, 阿部 智佳羅<sup>1,2</sup>, 羽根 正弥<sup>1,2,3</sup>, 呉 迪<sup>1,2,3</sup>, 北島 健<sup>1,2,3</sup>, 佐藤 ちひろ<sup>1,2,3</sup>  
(<sup>1</sup> 名古屋大学生物機能開発利用研究センター, <sup>2</sup> 名古屋大学大学院生命農学研究科, <sup>3</sup> 名古屋大学糖鎖生命コア研究所)
- P-077 Ces1d 多量体の形態変化がもたらす小胞体エンドマンノシダーゼ活性の変動**  
○平木 勲, 栗原 大輝, 戸谷 希一郎  
(成蹊大学大学院)

- P-078 酵素の糖鎖改変によるヒト膵癌細胞の増殖抑制効果**  
○中村 真男<sup>1</sup>, 水本 秀二<sup>2</sup>, 山田 修平<sup>2</sup>, 千脇 史子<sup>3</sup>, 佐々木 博己<sup>3</sup>, 佐々木 一樹<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 公益財団法人佐々木研究所 佐々木研究所 ペプチドミクス研究部, <sup>2</sup> 名城大学 薬学部, <sup>3</sup> 国立がん研究センター 先端医療開発センター)
- P-079 NGLY1 欠損症患者に由来する変異を有する NGLY1 変異体の諸性質について**  
○平山 弘人, 立田 由里子, 鈴木 匡  
(理研 鈴木糖鎖/T-CiRA NGLY1 -PJ)
- P-080 膵がん悪性化に関わるプロハプトグロビンの生物学的機能の解析**  
○林原 歩武、森下 康一、坂田 菜摘、高松 真二、近藤 純平、三善 英知  
(阪大・院医・生体病態情報科学)
- P-081 血清中遊離糖鎖の生成機構の研究**  
○黄 澄澄<sup>1</sup>, 清野 淳一<sup>1</sup>, 藤平 陽彦<sup>1</sup>, 呉 迪<sup>2</sup>, 中家 修一<sup>3</sup>, 北島 健<sup>2</sup>, 佐藤 ちひろ<sup>2</sup>, 鈴木 匡<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 理化学研究所、開拓研究本部、糖鎖代謝生化学研究室, <sup>2</sup> 名古屋大学、統合生命医科学糖鎖研究センター, <sup>3</sup> 島津製作所、分析計測事業部)
- P-082 Spatiotemporal Distribution of Glycoproteins in the CNS node of Ranvier**  
○TULIN Ea Kristine Clarisse<sup>1</sup>, 吉村 武<sup>2</sup>, 中澤 千秋<sup>3</sup>, 齋藤 詞音<sup>3</sup>, 金井 杏子<sup>3</sup>, 小藺 拓馬<sup>4</sup>, 中北 慎一<sup>5</sup>, 殿塚 隆史<sup>3</sup>, 池中 一裕<sup>6</sup>, 西河 淳<sup>1 3 4</sup>  
(<sup>1</sup> Dept. of Applied Life Sciences, Tokyo Univ. of Agriculture and Technology, <sup>2</sup> Dept. of Child Development and Molecular Brain Science, Osaka Univ., <sup>3</sup> Dept. of Applied Biological Chemistry, Tokyo Univ. of Agriculture and Technology, <sup>4</sup> OPERA, Tokyo Univ. of Agriculture and Technology, <sup>5</sup> Div. of Functional Glycomics, Kagawa University, <sup>6</sup> Div. of Neurobiology and Bioinformatics, NIPS)
- P-083 Function analysis of glioma cell-derived exosomes in the malignancy of gliomas**  
○Hasnat Mohammad Abul<sup>1</sup>, Qi Li<sup>1</sup>, Yuhsuke Ohmi<sup>2</sup>, Yukika Sugiura<sup>2</sup>, Farhana Yesmin<sup>1 3</sup>, Robiul H. Bhuiyan<sup>1</sup>, Momoka Mizutani<sup>1</sup>, Yoshiyuki Kawamoto<sup>1</sup>, Keiko Furukawa<sup>1</sup>, Koichi Furukawa<sup>1 3</sup>  
(<sup>1</sup> Department of Biomedical Sciences, Chubu University College of Life and Health Sciences, <sup>2</sup> Department of Clinical Engineering, Chubu University College of Life and Health Sciences, Kasugai, <sup>3</sup> Department of Molecular Biochemistry, Nagoya University Graduate School of Medicine)

- P-084 細胞質ペプチド: N-グリカナーゼの PUB/PAW ドメインの機能解析**  
○立田 由里子, 平山 弘人, 鈴木 匡  
(理化学研究所 鈴木糖鎖代謝生化学研究室/T-CiRA NGLY1 プロジェクト)
- P-085 シアル酸認識レクチン Siglec-7 と酸性多糖との相互作用解析**  
○森下 沙世<sup>1,2</sup>, 羽根 正弥<sup>1,2,3</sup>, 古村 雛乃<sup>1,2</sup>, 呉 迪<sup>1,2,3</sup>, 北島 健<sup>1,2,3</sup>, 佐藤 ちひろ<sup>1,2,3</sup>  
(<sup>1</sup> 名大・生物機能セ, <sup>2</sup> 名大院・生命農, <sup>3</sup> 名大・iGCORE)
- P-086 大豆タンパク質における O-マンノース型糖鎖の存在の検討**  
○竹中 綾貴<sup>1</sup>, 高橋 知里<sup>1</sup>, 北口 公司<sup>1,2</sup>, 矢部 富雄<sup>1,2,3</sup>  
(<sup>1</sup>岐阜大院自科技・生命科学, <sup>2</sup>岐阜大応生科・応用生命, <sup>3</sup>iGCORE)
- P-087 Co-operation of ganglioside GD2 and integrins enhances malignant properties and signals in rafts and exosomes of melanomes**  
○Yesmin Farhana<sup>1,2</sup>, Robiul H. Bhuiyan<sup>1</sup>, Yuhsuke Ohmi<sup>3</sup>, Orié Tajima<sup>1</sup>, Kei Kaneko<sup>1</sup>, Tetsuya Okajima<sup>2</sup>, Keiko Furukawa<sup>1</sup>, Koichi Furukawa<sup>1,1,2</sup>  
(<sup>1</sup> Department of Biomedical Sciences, Chubu University College of Life and Health Sciences, <sup>2</sup> Department of Molecular Biochemistry, Nagoya University Graduate School of Medicine, <sup>3</sup> Department of Clinical Engineering, Chubu University College of Life and Health Sciences)
- P-088 メダカの発達段階におけるシアル酸単糖代謝の重要性**  
○中川 貴博<sup>1,2</sup>, 呉 迪<sup>1,2,3</sup>, 羽根 正弥<sup>1,2,3</sup>, 佐藤 ちひろ<sup>1,2,3</sup>, 北島 健<sup>1,2,3</sup>  
(<sup>1</sup> 名大・生物機能セ, <sup>2</sup> 名大・生命農学, <sup>3</sup> 名大・糖鎖生命コア研究所)
- P-089 ポリシアル酸発現に対するリソソーム阻害剤およびプロテアソーム阻害剤の効果**  
○石川 珠帆<sup>1,2</sup>, 羽根 正弥<sup>1,2,3</sup>, Wu Di<sup>1,2,3</sup>, 北島 健<sup>1,2,3</sup>, 佐藤 ちひろ<sup>1,2,3</sup>  
(<sup>1</sup> 名大・生物機能セ, <sup>2</sup> 名大院・生命農学, <sup>3</sup> 名大・iGCORE)
- P-090 Haptoglobin 前駆体はがんの悪性を誘導し再発の予後予測マーカーになる**  
森下 康一<sup>1</sup>, ○松山 綾花<sup>1</sup>, 林原 歩武<sup>1</sup>, 高松 真二<sup>1</sup>, 鎌田 佳宏<sup>2</sup>, 近藤 純平<sup>1</sup>, 三善 英知<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 阪大院・医・生体病態情報科学講座, <sup>2</sup> 阪大院・医・生体物理工学講座)
- P-091 B型肝炎ウイルス感染を阻害する配糖体の糖改変及び機能解析**  
○若松 明良<sup>1</sup>, 三崎 亮<sup>1</sup>, 藤澤 悠<sup>1</sup>, 大橋 博之<sup>2</sup>, 本田 知之<sup>3</sup>, 梶浦 裕之<sup>1</sup>, 上田 啓次<sup>4</sup>, 藤山 和仁<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 阪大・生工国際セ, <sup>2</sup> 大阪技術研, <sup>3</sup> 岡山大院・医歯薬, <sup>4</sup> 阪大院・医)

- P-092 後口動物における CMP-シアル酸合成酵素の性質の比較解析**  
○別所 美里<sup>1,2</sup>, 呉 迪<sup>1,2,3</sup>, 羽根 正弥<sup>1,2,3</sup>, 佐藤 ちひろ<sup>1,2,3</sup>, 北島 健<sup>1,2,3</sup>  
(<sup>1</sup> 名大・生物機能セ, <sup>2</sup> 名大院・生命農学, <sup>3</sup> 名大・iGCORE)
- P-093 培養細胞における脊椎動物 CMP-シアル酸合成酵素の動態解析**  
○水野 秀則<sup>1,2</sup>, 荒川 広夢<sup>1,2</sup>, 呉 迪<sup>1,2,3</sup>, 羽根 正弥<sup>1,2,3</sup>, 佐藤 ちひろ<sup>1,2,3</sup>, 北島 健<sup>1,2,3</sup>  
(<sup>1</sup> 名古屋大学大学院生命農学研究科, <sup>2</sup> 名古屋大学生物機能開発利用研究センター, <sup>3</sup> 名古屋大学糖鎖生命コア研究拠点 (iGCORE) )
- P-094 C-マンノシル化トリプトファンの細胞による取り込み機構の検討**  
○南方 志帆<sup>1</sup>, 井内 陽子<sup>1</sup>, 西辻 和親<sup>1</sup>, 眞鍋 史乃<sup>2,3</sup>, 井原 義人<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 和歌山県立医大・医・生化, <sup>2</sup> 星薬科大・薬・機能分子創成, <sup>3</sup> 東北大・薬・医薬品開発研究センター)
- P-095 人工糖鎖基質を用いた EDEM2 の基質特異性の検討**  
○青木 涼馬<sup>1</sup>, 菊間 隆志<sup>1</sup>, 伊藤 幸成<sup>2</sup>, 武田 陽一<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 立命館大学大学院, <sup>2</sup> 大阪大学大学院)
- P-096 糖鎖修飾による LRIG1 の機能解析**  
○長尾 妃万里, 松山 綾花, 高松 真二, 近藤 純平, 三善 英知  
(阪大・院医・生体病態情報科学)
- P-097 C-マンノシル化ペプチドはアストロサイト培養上清によるシナプス形成を阻害する**  
○池崎 みどり<sup>1</sup>, 西辻 和親<sup>1</sup>, 眞鍋 史乃<sup>2,3</sup>, 内村 健治<sup>4</sup>, 伊藤 幸成<sup>5,6</sup>, 井原 義人<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 和歌山県医大・医・生化, <sup>2</sup> 星薬科大・薬・機能分子創成, <sup>3</sup> 東北大・薬・医薬品開発研究センター, <sup>4</sup> 仏国立科学研究センター・リール大・糖鎖構造機能研, <sup>5</sup> 大阪大・院理, <sup>6</sup> 理研)
- P-098 初代培養アストロサイトにおけるガングリオシドの機能解析**  
○大海 雄介<sup>1</sup>, 佐藤 詩歩<sup>1,2</sup>, 北浦 洋子<sup>1</sup>, 伊藤 多佳子<sup>1</sup>, 金子 慶<sup>3</sup>, 田島 織絵<sup>3</sup>, 小谷 典弘<sup>4</sup>, 本家 孝一<sup>5</sup>, 古川 圭子<sup>3</sup>, 古川 鋼一<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup> 中部大・生命健康・臨床工, <sup>2</sup> 浜医大病院、医機管部, <sup>3</sup> 中部大・院生命健康・生命医科, <sup>4</sup> 埼玉医科大・医・生化, <sup>5</sup> 高知大・医・生化)
- P-099 ENGase 欠損トマト T2 世代果実における ENGase 活性測定と遊離糖鎖構造解析**  
○児玉 怜央, 岡本 尚子, 山本 千晴, 前田 恵, 木村 吉伸  
(岡山大学大学院)

- P-100 合成糖鎖基質を用いた 1, 2- $\alpha$ -マンノシダーゼ EDEM3 の *in vitro* における機能解析**  
○菊間 隆志<sup>1</sup>, 瀬古 玲<sup>2</sup>, 伊藤 幸成<sup>3</sup>, 武田 陽一<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 立命館大・生命科学, <sup>2</sup> AMED, <sup>3</sup> 阪大院・理)
- P-101 ヒツジ (*Ovis aries*) の品種別ミルクオリゴ糖の構造解析**  
○岡本 有紀也<sup>1</sup>, 茜谷 周平<sup>2</sup>, 堀内 里沙<sup>3</sup>, 浦島 匡<sup>1 3</sup>, 宮西 伸光<sup>1 2</sup>  
(<sup>1</sup> 東洋大学大学院 食環境科学研究科 食環境科学専攻, <sup>2</sup> 東洋大学 食環境科学部 食環境科学科, <sup>3</sup> 帯広畜産大学 畜産学部)
- P-102 メダカ CMP-シアル酸合成酵素遺伝子の N ドメイン点変異は異常な細胞死を惹起する**  
○呉 迪<sup>1 2 3</sup>, 橋本 寿史<sup>4</sup>, 日比 正彦<sup>4</sup>, 成瀬 清<sup>5</sup>, 亀井 保博<sup>5</sup>, 佐藤ちひろ<sup>1 2 3</sup>,  
北島 健<sup>1 2 3</sup>  
(<sup>1</sup> 名大・生物機能セ, <sup>2</sup> 名大院・生命農学, <sup>3</sup> 名大・iGCORE, <sup>4</sup> 名大院・理, <sup>5</sup> 基生研)
- P-103 糖鎖アラインメントツールを用いた CFG と LfDB におけるレクチン認識糖鎖部位の比較**  
○細田 正恵, 木下 聖子  
(創価大学糖鎖生命システム融合研究所)
- P-104 酸性 PNGase/細胞質 PNGase 二重欠損 *Arabidopsis thaliana* の遊離糖鎖構造解析**  
○奥村 陸<sup>1</sup>, 白井 佐保子<sup>1</sup>, 前田 恵<sup>1</sup>, 三崎 亮<sup>2</sup>, 梶浦 裕之<sup>2</sup>, 藤山 和仁<sup>2</sup>, 木村 吉伸<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 岡山大院・環境生命, <sup>2</sup> 阪大・国際交流セ)
- P-105 コムギ発芽種子由来 N 結合型糖鎖の品種間比較解析**  
○野口 尋代<sup>1</sup>, 菊地 里沙<sup>2</sup>, 坂 智広<sup>3</sup>, 堀内 里沙<sup>4</sup>, 馳平 加代<sup>1 2</sup>, 宮西 伸光<sup>1 2</sup>  
(<sup>1</sup> 東洋大学大学院 食環境科学研究科 食環境科学専攻, <sup>2</sup> 東洋大学 食環境科学部 食環境科学科, <sup>3</sup> 横浜市立大学 木原生物学研究所, <sup>4</sup> 帯広畜産大学 畜産学部)
- P-106 NGLY1 deficiency and lipid metabolism: Exploring the unknown relationship**  
○Emmerson Stuart, Haruhiko Fujihira, Takehiro Suzuki, Naoshi Dohmae, Hiroshi Tsugawa, Makoto Arita, Hyeon-Cheol Lee-Okada, Takehiko Yokomizo, Reiko Fujinawa, Makoto Asahina, Peter Greimel, Yoshio Hirabayashi, Tadashi Suzuki  
(RIKEN)
- P-107 パン用コムギ品種ユメシホウの穀粒由来糖鎖の構造解析**  
○大久保 航生<sup>1</sup>, 坂 智広<sup>2</sup>, 堀内 里沙<sup>3</sup>, 馳平 加代<sup>1 4</sup>, 宮西 伸光<sup>1 4</sup>  
(<sup>1</sup> 東洋大学 食環境科学部 食環境科学科 フードサイエンス専攻, <sup>2</sup> 横浜市立大学 木原生物学研究所, <sup>3</sup> 帯広畜産大学 畜産学部, <sup>4</sup> 東洋大学大学院 食環境科学研究科)

- P-108 バイオレイヤー干渉法 (BLI) による抗糖鎖抗体の結合親和性の評価**  
○早川 開都<sup>1,2</sup>, 羽根 正弥<sup>1,2,3</sup>, 呉迪<sup>1,2,3</sup>, 北島 健<sup>1,2,3</sup>, 佐藤 ちひろ<sup>1,2,3</sup>  
(<sup>1</sup> 名大院・生命農学, <sup>2</sup> 名大・生物機能セ, <sup>3</sup> 名大・iGCORE)
- P-109 分裂酵母における  $\beta$ 1,3-ガラクトース転移酵素の機能解析**  
○福永 嵩大<sup>1</sup>, 渡邊 真宏<sup>2</sup>, 中道 優介<sup>2</sup>, 森田 友岳<sup>2</sup>, 竹川 薫<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 九州大学大学院, <sup>2</sup> 産総研・中国センター)
- P-110 三種の蛍光基質を用いた新規 Endo-O- $\alpha$ -mannosidase の活性検出系の構築の検討**  
○小山 亮祐<sup>1</sup>, 平山 弘人<sup>1</sup>, 松田 次代<sup>1</sup>, 田中 克典<sup>2</sup>, Daniel Varon Silva<sup>3</sup>, 花島 慎弥<sup>4</sup>, 村瀬 健文<sup>5</sup>, 佐藤 有花<sup>6</sup>, 石井 希実<sup>6</sup>, 松尾 一郎<sup>6,7</sup>, 鈴木 匡<sup>1,7</sup>  
(<sup>1</sup> 理研・鈴木糖鎖代謝生化学研究室, <sup>2</sup> 理研・田中生体機能合成化学研究室, <sup>3</sup> Univ. of Appl. Sci. and Arts, Northwestern Switzerland (MuttENZ), <sup>4</sup> 阪大院理, <sup>5</sup> (株)糖鎖工学研究所, <sup>6</sup> 群大院理工, <sup>7</sup> AMED-CREST)
- P-111 糖鎖関連マーカーによる肝性脳症の病態評価**  
○園田 麻美香<sup>1</sup>, 近藤 純平<sup>1</sup>, 下坂 宗史<sup>1</sup>, 川口 瑠惟<sup>1</sup>, 森下 康一<sup>1</sup>, 高松 真二<sup>1</sup>, 江口 暁子<sup>2</sup>, 岩佐 元雄<sup>2</sup>, 三善 英知<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 阪大・院医生体病態情報科学, <sup>2</sup> 三重大・院医消化器内科学)
- P-112 硫酸化ヒアルロン酸はヘパラーゼの酵素活性と生物作用を抑制する**  
○東 伸昭<sup>1</sup>, 史 佳<sup>1</sup>, 彼ノ矢 陸<sup>1</sup>, 高橋 勝彦<sup>1</sup>, 奥 輝明<sup>1</sup>, 福澤 薫<sup>1,2</sup>, 入村 達郎<sup>3</sup>, 中島 元夫<sup>4</sup>  
(<sup>1</sup> 星薬科大, <sup>2</sup> 阪大院薬, <sup>3</sup> 順天堂大医, <sup>4</sup> SBI ファーマ)
- P-113 肝臓がんにおけるコアフコース標的分子 LRP-1 の機能解析**  
○上田 美薫<sup>1</sup>, 清重 大翔<sup>2</sup>, 成川 周也<sup>2</sup>, 高松 真二<sup>1</sup>, 近藤 純平<sup>1</sup>, 鎌田 佳宏<sup>2</sup>, 三善 英知<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 阪大・院医・生体病態情報科学, <sup>2</sup> 阪大・院医・生体物理工学)
- P-114 ケラタン硫酸型二糖 L4 を用いた Langerin の機能解析**  
○ジョンソン エマリー<sup>1,2</sup>, 大川 祐樹<sup>1</sup>, 前田 賢人<sup>1</sup>, 貫戸 紀子<sup>1</sup>, 岡本 三紀<sup>1</sup>, 原田 陽一郎<sup>1</sup>, 三善英知<sup>2</sup>, 谷口 直之<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 大阪国際がんセンター研究所, <sup>2</sup> 大阪大学大学院)
- P-115 Dectin-1 レクチンドメインとパラミロンを含む不溶性  $\beta$  グルカンとの結合試験法の確立**  
○千葉 花子<sup>1</sup>, 真鍋 法義<sup>1</sup>, 内藤 淳子<sup>2</sup>, 西田 典永<sup>2</sup>, 高橋 円<sup>2</sup>, 大野 尚仁<sup>3</sup>, 山口 芳樹<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 東北医科薬科大学, <sup>2</sup> 神鋼環境ソリューション, <sup>3</sup> 東京薬科大学)

- P-116 Comprehensive Analysis of Age-Related Changes in Glycosaminoglycans (GAGs) in Senescent Human Fibroblast**  
○Yunlin Liu, Kentaro Ito, Tomonobu Ezure  
(Shiseido Co., Ltd. MIRAI Technology Institute)
- P-117 マウス悪性黒色腫細胞株を用いた癌発現糖脂質の解析**  
○水谷 百花<sup>1</sup>, 北沢 裕照<sup>1</sup>, 大海 雄介<sup>2</sup>, Farhana Yesmin<sup>2</sup>, Hasnat Mohammad Abul<sup>2</sup>, 金子 慶<sup>2</sup>, 古川 圭子<sup>2</sup>, 古川 鋼一<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup> 中部大学大学院, <sup>2</sup> 中部大学 生命健康科学部)
- P-118 キトサン分解物が破骨細胞分化を抑制する**  
○武内 智春<sup>1</sup>, 松浦 朋花<sup>1</sup>, 吉羽 寛奈<sup>1</sup>, 大山 翠<sup>1</sup>, 畑中 朋美<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup> 城西大学薬学部, <sup>2</sup> 東海大学医学部)
- P-119 抗体上の N-結合型糖鎖構造に対するポリアミンの効果**  
○宮嶋 倫<sup>1</sup>, 真中 瞳<sup>1</sup>, 本田 達也<sup>2</sup>, 橋井 則貴<sup>3</sup>, 五十嵐 一衛<sup>2,4</sup>, 戸井田 敏彦<sup>2</sup>, 米野 雅大<sup>5</sup>, 東 恭平<sup>5</sup>  
(<sup>1</sup> 東理大院薬, <sup>2</sup> 千葉大院薬, <sup>3</sup> 国衛研, <sup>4</sup> (株)アミンファーマ研究所, <sup>5</sup> 東理大薬)
- P-120 組換え体抗硫酸化糖鎖抗体の効率的産生の検討**  
○植草 泰智<sup>1</sup>, 小林 基弘<sup>2</sup>, 中邨 智之<sup>1</sup>, 赤間 智也<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 関西医科大学医学部薬理学, <sup>2</sup> 福井大学医学部腫瘍病理学)
- P-121 腫瘍微小環境における Mac-2 binding protein の生物学的機能についての検討**  
○西村 陸大<sup>1</sup>, 小松 未稀<sup>1</sup>, 福岡 智哉<sup>1</sup>, 太田 陽代里<sup>1</sup>, 高松 真二<sup>1</sup>, 近藤 純平<sup>1</sup>, 鎌田佳宏<sup>2</sup>, 三善 英知<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 阪大・院医・生体病態情報科学講座 <sup>2</sup> 阪大・院医・生体物理工学講座)
- P-122 マイナー酸性 O-型糖鎖の解析**  
○山田 佳太<sup>1</sup>, 木下 充弘<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup> 大阪大谷大学・薬学部, <sup>2</sup> 近畿大学・薬学部)
- P-123 HeLa 細胞におけるナマズ卵レクチンの細胞内輸送機構の解明**  
○菅原 栄紀<sup>1</sup>, 菊地 聡大, 立田 岳生, 細野 雅祐  
(東北医科薬科大学 分子生体膜研究所 分子認識学)
- P-124 HILTI-ion mobility-ESI-MS/MS システムにおける希少糖ヌクレオチドの探索**  
○中嶋 和紀  
(岐阜大学・糖鎖生命コア研究所)

- P-125** マウス大腸におけるムチン産生細胞はすべて同じ“杯細胞”か？  
○菅原 大介, 秋元義弘, 川上速人  
(杏林大学 医学部)
- P-126** ケーブフィッシュ Neu4 の核内動態と核内シアロ複合糖質に与える影響  
○兵頭 駿希<sup>1</sup>, 久保 友理奈<sup>2</sup>, 本田 晃伸<sup>3</sup>, 小松 正治<sup>1,2</sup>, 塩崎 一弘<sup>2,1</sup>  
(<sup>1</sup> 鹿児島大学大学院農林水産学研究科, <sup>2</sup> 鹿児島大学水産学部, <sup>3</sup> 理研開拓研究本部)
- P-127** 皮膚グリコサミノグリカンの加齢変化に関する包括的解析  
○伊藤 健太郎, Liu Yunlin, 江連 智暢  
(株式会社 資生堂 みらい開発研究所)
- P-128** GAL3BP は  $\beta$ -セクレターゼ活性を調節し A $\beta$  産生を抑制する  
○関 恒慶<sup>1</sup>, 金川 基<sup>2</sup>, 小林 千浩<sup>1</sup>, 戸田 達史<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup> 神戸大学大学院医学研究科 分子脳科学, <sup>2</sup> 愛媛大学大学院医学系研究科 医化学・細胞生物学, <sup>3</sup> 東京大学大学院医学系研究科 脳神経医学)
- P-129** 未知糖転移酵素による神経変性疾患発症機構の解明  
○郷 詩織<sup>1,2</sup>, 尾崎 智也<sup>1</sup>, 古川 潤一<sup>2</sup>, 北島 健<sup>3,2</sup>, 佐藤 ちひろ<sup>3,2</sup>, 坂元 一真<sup>1,2</sup>, 門松 健治<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup> 名古屋大学院・医・分子生物, <sup>2</sup> 糖鎖生命コア研究所, <sup>3</sup> 名古屋大学院・農)
- P-130** 発生期大脳皮質におけるコンドロイチン硫酸鎖の機能解析  
○武淵 明裕夢<sup>1</sup>, 宮田 真路<sup>1</sup>, 灘中 里美<sup>2</sup>, 北川 裕之<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup> 東京農工大学大学院, <sup>2</sup> 神戸薬科大)
- P-131** *Enterococcus faecalis* の細胞接着に関わる糖鎖関連分子の解析  
○川口 瑠惟<sup>1</sup>, 野田 愛美香<sup>1</sup>, 下坂 宗史<sup>1</sup>, 園田 麻美香<sup>1</sup>, 藤山 紫結<sup>1</sup>, 高松 真二<sup>1</sup>, 近藤 純平<sup>1</sup>, 鎌田 佳宏<sup>2</sup>, 三善 英知<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 阪大・院医・生体病態情報科学, <sup>2</sup> 阪大・院医・生体物理工学講座)
- P-132** 糖鎖質量分析用 Web 検索ツール MS ASSETs Glycan における糖鎖注釈表示機能の開発  
○村瀬 雅樹<sup>1</sup>, 西風 隆司<sup>2</sup>, 山田 賢志<sup>1</sup>, 岩本 慎一<sup>1</sup>, 田中 耕一<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 株式会社島津製作所・質量分析研究所, <sup>2</sup> 株式会社島津製作所・SCOE)
- P-133** サメ由来プロテオグリカン・グリコサミノグリカンの抽出と構造解析  
○平澤 信太郎<sup>1</sup>, 柴田 美月<sup>2</sup>, 丸山 愛結<sup>2</sup>, 田向 常城<sup>3</sup>, 吉田 孝<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup> 弘前大学大学院農学生命科学研究科酵素化学研究室, <sup>2</sup> 弘前大学農学生命科学部酵素化学研究室, <sup>3</sup> 田向商店)



- P-134 Barnesiella 属腸内細菌のエンドグリコシダーゼの諸性質に関する研究**  
○土井 佳奈子, 篠田 あかり, 中山 二郎, 樋口 裕次郎, 竹川 薫  
(九州大学大学院)
- P-135 膵がん悪性化におけるプロハプトグロビンの機能解析**  
○左近 太佑, 林原 歩武, 本岡 溪, 下坂 宗史, 森下 康一, 高松 真二,  
近藤 純平, 三善 英知  
(阪大・院医・生体病態情報科学)
- P-136 増殖シグナル依存的な細胞外 GlcN 取り込み促進による N-結合型糖鎖の高分岐化**  
○木下 充弘, 谷ノ上 顕太, 寺口 瑠果, 山本 佐知雄  
(近畿大学薬学部)
- P-137 レクチンマイクロアレイを用いたマウス心臓糖鎖における局在と加齢変化**  
○板倉 陽子<sup>1</sup>, 吉川 友里香<sup>1</sup>, 杉浦 功祐<sup>1,2</sup>, 岡谷 (永井) 千晶<sup>3</sup>, 佐々木 紀彦<sup>1</sup>,  
木村 透<sup>2</sup>, 久野 敦<sup>3</sup>, 豊田 雅士<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 東京都健康長寿医療センター研究所, <sup>2</sup> 北里大学, <sup>3</sup> 産業技術総合研究所)
- P-138 構造式から糖鎖構造を判別・抽出するソフトウェアの開発**  
○松原 正陽<sup>1</sup>, 山田 一作<sup>1</sup>, 木下 聖子<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup> 公益財団法人 野口研究所 糖鎖情報科学研究室, <sup>2</sup> 創価大学 糖鎖生命システム融合研究所)
- P-139 プラディミシン A とマンノトリオースの結合解析**  
○藤井 将人<sup>1</sup>, 小鹿 一<sup>1</sup>, 赤瀬 大<sup>2</sup>, 相田 美砂子<sup>3</sup>, 五十嵐 康弘<sup>4</sup>, 伊藤 幸成<sup>5,6</sup>,  
中川 優<sup>1,6,7</sup>  
(<sup>1</sup> 名大院・生命農, <sup>2</sup> 広大・AI, <sup>3</sup> 広大・HG, <sup>4</sup> 富山県大・生工, <sup>5</sup> 阪大・理, <sup>6</sup> 理研,  
<sup>7</sup> iGCORE)
- P-140 サケ鼻軟骨由来プロテオグリカン - II 型コラーゲン複合体の調製と機能性**  
○戸井田 敏彦<sup>1</sup>, 杉村 知友紀<sup>2</sup>, 野口 陽介<sup>2</sup>, 和田 竜哉<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup> 千葉大学予防医学センター, <sup>2</sup> 日本薬品株式会社)
- P-141 炎症・炎症性細胞死におけるガラビオシルセラミドの役割**  
○新田 昂大, 狩野 裕考, 石川 潮, 稲森 啓一郎, 鈴木 明身, 井ノ口 仁一  
(東北医薬大学・分生研・機能病態分子学)

- P-142 糖から誘導した Julia-Kocienski スルホンを用いる不飽和環状炭化水素の立体選択的合成**  
○岡 夏央<sup>1,2</sup>, 新井 わか葉<sup>1</sup>, 杉浦 諒<sup>1</sup>, 古澤 実南<sup>1</sup>, 神田 万友香<sup>1</sup>, 安藤 香織<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 岐阜大学工学部, <sup>2</sup> 岐阜大学 iGCORE)
- P-143 糖残基の立体異性に依存した凝集誘起発光特性を示す糖脂質型両親媒性分子**  
○越智 里香<sup>1,2</sup>, 堤 尚輝<sup>1</sup>, 伊藤 亮孝<sup>3</sup>, 仁子 陽輔<sup>1,2</sup>, 坂東 佑依<sup>1</sup>, 高橋 仁徳<sup>4</sup>, 池田 将<sup>5,6</sup>, 米山 香織<sup>7</sup>, 中村 貴義<sup>4</sup>, 和泉 雅之<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup> 高知大学大学院, <sup>2</sup> 高知大学理工, <sup>3</sup> 高知工大院, <sup>4</sup> 北大・電子研, <sup>5</sup> 岐阜大・工学, <sup>6</sup> 岐阜大・iGCORE, <sup>7</sup> 愛媛大院・農)
- P-144 昆虫由来リソソーム酵素の N 型糖鎖改変と細胞内取り込みへの影響**  
○川合 開斗<sup>1</sup>, 桐山 慧<sup>1</sup>, 吉岡 由真<sup>1</sup>, 鬼塚 正義<sup>1</sup>, 水野 輝<sup>1</sup>, 藤岡 佳祐<sup>2</sup>, 広川 貴次<sup>3</sup>, 佐藤 あやの<sup>4</sup>, 伊藤 孝司<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup> 徳島大学大学院, <sup>2</sup> 徳島大学, <sup>3</sup> 筑波大学, <sup>4</sup> 岡山大学学術研究院)
- P-145  $\gamma$ -GTP による分解を受けない単糖修飾グルタチオン誘導体の反応性の解析と応用**  
○金森 審子<sup>1,2,3</sup>, 岡部 リハナ<sup>2</sup>, 山崎 須弥子<sup>1</sup>, 江川 菜々<sup>1</sup>, 苔米地 祐輔<sup>2,4</sup>  
(<sup>1</sup> 東海大学工学部生物工学科 (生命化学科), <sup>2</sup> 東海大学大学院工学研究科応用理化学専攻, <sup>3</sup> 東海大学生命科学研究所, <sup>4</sup> 東海大学工学部応用化学科)
- P-146 シクロカサオドリンの電解合成**  
○遠藤 大史<sup>1</sup>, 越智 雅治<sup>1</sup>, Md Azadur Rahman<sup>2</sup>, 濱多 智明<sup>3</sup>, 川野 貴宏<sup>3</sup>, 野上 敏材<sup>1,4</sup>  
(<sup>1</sup> 鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科, <sup>2</sup> 鳥取大学大学院工学研究科, <sup>3</sup> 株式会社コガネイ, <sup>4</sup> 鳥取大学工学部附属 GSC 研究センター)
- P-147 ナマコに含まれるフコシルコンドロイチン硫酸の構造解析**  
○田村 純一<sup>1</sup>, 美船 好香<sup>1</sup>, 武田-奥田 尚子<sup>1</sup>, Asap Bukurrou<sup>2</sup>, 保坂 善真<sup>3</sup>  
(<sup>1</sup> 鳥取大農・生命環境農, <sup>2</sup> パラオ水族館, <sup>3</sup> 鳥取大農・共同獣医)
- P-148 硫酸化グリコサミノグリカンが仲介する p53 凝集体伝播機構とその癌病態への寄与**  
○西辻 和親<sup>1</sup>, 池崎みどり<sup>1</sup>, 内村 健治<sup>2</sup>, 岩橋 尚幸<sup>3</sup>, 西岡 香穂<sup>3</sup>, 藤原 章雄<sup>4</sup>, 菰原 義弘<sup>4</sup>, 井篁 一彦<sup>3</sup>, 井原 義人<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 和歌山県医大・医・生化, <sup>2</sup> 仏国立科学研究センター・リール大・糖鎖構造機能研, <sup>3</sup> 和歌山県医大・医・産婦人科, <sup>4</sup> 熊大・院生命科学・細胞病理)

- P-149 抗未分化 iPS 細胞抗体 R-13E と lacto-N-fucopentaose I の相互作用解析**  
○大野 詩歩<sup>1</sup>, 大内 陽翔<sup>1</sup>, 齋藤 祐希<sup>1</sup>, 真鍋 法義<sup>1</sup>, 湯浅 徳行<sup>2</sup>, 松崎 祐二<sup>2</sup>,  
築地 信<sup>3</sup>, 川崎 敏祐<sup>4</sup>, 山口 芳樹<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 東北医薬大, <sup>2</sup> 東京化成工業, <sup>3</sup> 星薬大, <sup>4</sup> 立命館大)
- P-150 高マンノース型糖鎖ライブラリー構築を志向した樹状型グリコシル化による合成研究**  
○碓井 瑠智雄, 樺澤 恵, 栗原 大輝, 戸谷 希一郎  
(成蹊大・理工)
- P-151 単糖置換行列を用いた糖鎖比較法**  
○藤田 晶大<sup>1,2</sup>, 木下 聖子<sup>2,1</sup>  
(<sup>1</sup> 創価大学 理工学部 共生創造理工学科, <sup>2</sup> 創価大学 糖鎖生命システム融合研究所)
- P-152 糖鎖関連パスウェイ登録のためのレポジトリ 開発**  
○李 宣明<sup>1</sup>, 小野 多美子<sup>2</sup>, 高橋 悠志<sup>1</sup>, 塩田 正明<sup>3</sup>, 藤田 晶大<sup>4,3</sup>, 木下 聖子<sup>3,4,1</sup>  
(<sup>1</sup> 創価大学大学院, <sup>2</sup> 公益財団法人野口研究所, <sup>3</sup> 創価大学糖鎖生命システム融合研究所, <sup>4</sup> 創価大学理工学部共生創造理工学科)
- P-153 GlycanBuilder2-web: 糖鎖構造描画とデータベース検索が可能なウェブインターフェイス**  
○土屋 伸一郎<sup>1</sup>, 松原 正陽<sup>1</sup>, 木村 直貴<sup>1</sup>, 木下 聖子<sup>2</sup>, 山田 一作<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 公益財団法人野口研究所, <sup>2</sup> 創価大学)
- P-154 新規合成糖ペプチドによるネプリライシンの活性阻害**  
○八須 匡和<sup>1</sup>, 大月 恵美<sup>1</sup>, 長島 生<sup>2</sup>, 清水 弘樹<sup>2</sup>, 堀戸 重臣<sup>1</sup>, 西山 千春<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 東京理科大学 先進工学部 生命システム工学科, <sup>2</sup> 産業技術総合研究所 細胞分子工学研究部門)
- P-155  $\alpha(2,8)$ ポリシアル酸結合性小分子の開発研究**  
大内 啓太<sup>1</sup>, ○三輪 恵理華<sup>1</sup>, 今井 美希<sup>1</sup>, 羽根 正弥<sup>2</sup>, 北島 健<sup>2</sup>, 佐藤 ちひろ<sup>2</sup>,  
田中 浩士<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 東工大物質理工, <sup>2</sup> 名大院農)
- P-156 骨格筋におけるコンドロイチン硫酸の加齢性構造変化と再生・維持機能に与える影響**  
○三上 雅久, 北川 裕之  
(神戸薬大薬・生化)

- P-157** **コンドロイチン硫酸プロテオグリカンによる細胞増殖および細胞形態制御機能**  
○榎谷 晃明<sup>1,2</sup>, 高橋 達治<sup>1</sup>, 水谷 健一<sup>3</sup>, 奥田 尚子<sup>4</sup>, 田村 純一<sup>4</sup>  
(<sup>1</sup> 一丸ファルコス株式会社, <sup>2</sup> 岐阜大学, <sup>3</sup> 神戸学院大学大学院, <sup>4</sup> 鳥取大学)
- P-158** **糖リン脂質の保護基フリー合成**  
○狩野 航輝<sup>1</sup>, 石井 希実<sup>1</sup>, 宮川 淳<sup>2</sup>, 平林 義雄<sup>3</sup>, 上口 裕之<sup>3</sup>, Peter Greimel<sup>3</sup>, 松尾一郎<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 群馬大学大学院, <sup>2</sup> 名古屋工業大学大学院, <sup>3</sup> 理化学研究所)
- P-159** **1,2-ジアセタール保護基を利用するオリゴマンナンの合成研究**  
○村上 和哉, 山田 遥香, 田中 浩士  
(東京工業大学大学院)
- P-160** **皮膚炎におけるシアル酸分解酵素による鎮痛作用と表皮内神経線維への影響**  
○渡辺 俊<sup>1,2</sup>, 齊藤 琉夏<sup>1,2</sup>, 阿部 茉莉絵<sup>1,2</sup>, 佐川 眞美<sup>1,2</sup>, 尾山 実砂<sup>1,2</sup>, 岩井 孝志<sup>1,2</sup>, 田辺 光男<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup> 北里大学薬学部薬理学, <sup>2</sup> 北里大学薬学部附属医薬研究施設)
- P-161** **神経系における ALK の基質分子の同定**  
○鈴木 佑治<sup>1</sup>, 坂元 一真<sup>1,2</sup>, 門松 健治<sup>1,2</sup>  
(<sup>1</sup> 名古屋大学大学院, <sup>2</sup> 糖鎖生命コア研究所)
- P-162** **マウス脳において神経細胞周囲の細胞外マトリクスを改変する技術の確立**  
○宮田 真路, 芦野 颯斗, 武淵 明裕夢  
(東京農工大学農学府)
- P-163** **グルコースががんの悪性度を増強する**  
○岡本 朋子<sup>1,3</sup>, 大川 祐樹<sup>1</sup>, 貫戸 紀子<sup>1</sup>, 前田 賢人<sup>1</sup>, 若松 透<sup>2</sup>, 田宮 大也<sup>2</sup>, 竹中 聡<sup>2</sup>, 原田 陽一郎<sup>1</sup>, 三善 英知<sup>3</sup>, 谷口 直之<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup> 大阪国際がんセンター研究所・糖鎖オンコロジー部, <sup>2</sup> 大阪国際がんセンター・整形外科, <sup>3</sup> 阪大院・医)
- P-164** **ムチン型糖たんぱく質の陰イオン交換クロマトグラフィーについて**  
○丑田 公規  
(北里大学理学部)
- P-165** **膵臓がん組織における Mac-2 binding protein のマクロファージに及ぼす影響**  
○飛鳥 達也, 榎田 実花, 高松 真二, 近藤 純平, 三善 英知  
(阪大・院医・生体病態情報科学)